

令和 8 年度 海津市公共下水道事業
海津処理区第 2 工区下水管布設工事

数量計算書

令和 8 年 3 月

海津市上下水道課

補 助

数量総括表【管渠工(開削)】

[8-2工区(補助)]

種別(レベ#3)	細別(レベ#4)	名称	規格	単位	数量			備考
					φ150	φ200	合計	
管路土工	管路掘削	バックホウ床堀(障害無)	BH 0.35m3 掘削深 h ≤1.5m 砂・砂質	m3	313.50		313.50	
		バックホウ床堀(障害有)	BH 0.35m3 掘削深 h >1.5m 砂・砂質	m3	373.10		373.10	
		基面整正		m2	217.64		217.64	
	管路埋戻	機械埋戻D(土留工無)(路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材:良質発生土	m3	6.40		6.40	
		機械埋戻D(土留工有)(路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材:良質発生土	m3	567.60		567.60	
		機械埋戻D(土留工無)(路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材:盛土材(購入)	m3	12.90		12.90	
		機械埋戻D(土留工有)(路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材:盛土材(購入)	m3				
		機械埋戻D(土留工無)(路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材:盛土材(再利用土)	m3				
		機械埋戻D(土留工有)(路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材:盛土材(再利用土)	m3				
		発生土処理	土砂運搬費	m3	48.80		48.80	
			捨場処理費	m3	48.80		48.80	
	管布設工	リブ付硬質塩化ビニル管	路線延長	m	247.56		247.56	
		リブ付硬質塩化ビニル管布設工	人力施工	m	243.08		243.08	
		リブ付硬質塩化ビニル管材料	L=4.0m/本 コム輪受口片受直管	本	61		61	
	曲管	リブベント(曲管0°)	φ150用	本	35		35	
		リブベント(曲管15°)	φ150用	本				
		リブベント(曲管30°)	φ150用	本				
		リブベント(曲管45°)	φ150用	本				
		継手類	リブ管用マンホール継手	可撓型	個	9	9	
			副管分岐分継手	L=1.0m/本	個			
			コンクリート巻継手	φ150用 L300×B356×H356	箇所			
			〃	φ300用 L300×B507×H507	箇所			
管基礎工	管基礎	砕石基礎	砕石(RC-40) 機械施工	m3	21.40		21.40	
		管周埋戻	砕石(RC-40) 機械施工	m3	49.90		49.90	
管路土留工	建込み簡易土留	建込み簡易土留	H=2.0m	m				
		〃	H=2.5m	m				
		〃	H=3.0m	m				
		〃	H=3.5m	m	127.31		127.31	
		〃	H=4.0m	m	85.82		85.82	
		建込み簡易土留土留賃料	建込み簡易土留+土留支保	式	-	-	1	
開削水替工	釜場排水	水替ポンプ運転	作業時排水	(m) 式	(34.43) -		(34.43) 1	
		ポンプ据付撤去		現場	-	-	2	
地下水低下水	ウエルボイント工	ウエルボイント設置	シントフィッダー不要	(m) 本	(213.13) 108		(213.13) 108	@2.00m
		ウエルボイント撤去		(m) 本	(213.13) 108		(213.13) 108	@2.00m
		ウエルボイントポンプ設置		組	-	-	1	
		ウエルボイントポンプ撤去		組	-	-	1	
		ウエルボイントポンプ運転管理		式	-	-	1	
		ウエルボイント損料		式	-	-	1	
		シエツト装置損料		式	-	-	1	

数量総括表【マンホール工】

[8-2工区(補助)]

種別(レベル3)	細別(レベル4)	名称	規格	単位	数量	備考
組立 マンホール工	組立1号マンホール	人孔蓋	φ 600mm 市章付 T-25 受枠共 海津町仕様	組		
		〃	φ 600mm 市章付 T-14 受枠共 海津町仕様	組	6	
		調整金具	H=25mm	個	2	
		〃	H=45mm	個	4	
		調整リンク	H=50mm φ 600	個	1	
		〃	H=100mm φ 600	個	3	
		〃	H=150mm φ 600	個	2	
		床板斜壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=150mm φ 600-φ 670	個		
		斜壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=300mm φ 600-φ 900	個	3	
		〃	H=450mm φ 600-φ 900	個	3	
		〃	H=600mm φ 600-φ 900	個		
		直壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=300mm φ 900	個	1	
		〃	H=600mm φ 900	個		
		〃	H=900mm φ 900	個	2	
		〃	H=1200mm φ 900	個	3	
		〃	H=1500mm φ 900	個		
		〃	H=1800mm φ 900	個		
		躯体ﾌﾟﾛｯｸ	H=600mm φ 900	個		
		〃	H=900mm φ 900	個		
		〃	H=1200mm φ 900	個		
		〃	H=1500mm φ 900	個		
		〃	H=1800mm φ 900	個	6	
		底板ﾌﾟﾛｯｸ	H=130mm	個	6	
		組立人孔底部工	1号人孔 φ 150ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所	6	
		〃	1号人孔 φ 200ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		〃	1号人孔 φ 250, ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		〃	1号人孔 φ 300, ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		取付管直付 削孔・マンホール継手	φ 100	箇所		
		キャップ	φ 100用	個		

数量総括表【マンホール工】

[8-2工区(補助)]

[illegible]

[8-2工区(補助)]

種別(レベル3)	細別(レベル4)	名称	規格	単位	数量	備考
小型マンホール工	小型マンホール(塩ビ製)流出管RPφ150	鋳鉄防護蓋	T-14 φ300	組	1	
		〃	T-8 φ300	組		
		内蓋	φ300	箇所	1	
		立上管	ブレースト°直管 φ300×4.0m/本	m	0.773	
		〃	ゴム輪受口直管 φ150	m		
		インポート°ロック	起点(1方向) φ300×φ150	個		
		〃	合流点(2方向) φ300×φ150	個		
		〃	合流点(3方向) φ300×φ150	個		
		〃	合流点(4方向) φ300×φ150	個		
		〃	ストレート φ300×φ150	個		
		〃	15° φ300×φ150	個		
		〃	30° φ300×φ150	個		
		〃	45° φ300×φ150	個		
		〃	60° φ300×φ150	個		
		〃	75° φ300×φ150	個		
		〃	90° φ300×φ150	個	1	
		〃	ト°ロップ° φ300×150	個		
		キャップ°	φ150	個		
		曲管	90° 曲管	個		
		継手	自在継手φ150	個		
		〃	塩ビ管用90° 支管φ100	個		
		〃	塩ビ管用90° 支管φ150	個		
		〃	異径継手φ150-100	個	1	
		小型マンホール設置工	塩化ビニル製 h≦3.5m	箇所	1	
		蓋設置工	鋳鉄製防護蓋φ300	箇所	1	

数 量 総 括 表 【 取付管及びます工】

[8-2工区(補助)]

種別(レべ°ル3)	細別(レべ°ル4)	名称	規格	単位	数 量		備考
					φ100	合 計	
管路土工	管路掘削	バックホウ床掘 (障害無)	BH 0.35m3 砂・砂質 掘削深≤1.5m	m3	5.6	5.6	
		機械埋戻	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：良質発生土	m3	2.3	2.3	
		〃	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(購入)	m3	1.1	1.1	
		〃	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(再利用土)	m3			
	発生土処理	土砂運搬費	BH 0.35m3積込 DIDなし 一般土工 集積積込	m3	3.0	3.0	
		捨場処理費	15tﾌﾟﾙにより押土 土砂	m3	3.0	3.0	
	汚水柵土工	土間種類	As	箇所			
		〃	Co	箇所			
		〃	インターロッキング	箇所			
		〃	未舗装	箇所	2	2	
柵設置工	柵	柵設置工 (塩化ビニル製) 材工とも	T-2铸铁蓋設置含む 1号汚水柵設置工 土留工無	箇所	2	2	
		〃	取付管人孔直付工	箇所	1	1	
取付管布設工	取付管	取付管布設工(塩ビ管)	VU φ100 手間のみ	m	9.21	9.21	
		支管取付工(塩ビ管)	φ150×φ100 手間のみ	箇所	1	1	
		〃	φ200×φ100 手間のみ	箇所			
		〃	φ300×φ100 手間のみ	箇所			
		取付管材料	VU φ100 ゴム輪受口片受短管 L=0.80m/本	本			
			VU φ100 ゴム輪受口両受半管 L=1.80m/本	本			
			VU φ100 ゴム輪受口片受直管 L=4.00m/本	本	3	3	
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口0°	個	1	1	
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口15°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口30°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口45°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口60°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口75°	個	1	1	
			キャップ	個			
	管路基礎	砂基礎工	機械施工 砂	m3	0.5	0.5	
		管周埋戻工D	機械施工 砂	m3	1.0	1.0	
		埋設標識シート	W=150mm 2折り	m	7.62	7.62	

数量総括表【附帯工】

[8-2工区(補助)]

種別(レヘ＃3)	細別(レヘ＃4)	名称	規格	単位	数量				備考	
					φ150	φ200	取φ100	合計		
(仮復旧時) 舗装撤去工	舗装版切断	舗装切断工	As t≤15cm	m	500.7		7.7	508.4		
		舗装版破碎	舗装版直接掘削積込工	m2	220.1		3.3	223.4		
	舗装版破碎	〃	As・Co t≤15cm	m2						
		〃	As・Co 15<t≤40cm	m2						
		〃	As・Co 15<t≤35cm(騒音振動対策有)	m2						
	殻運搬処理	建設廃材運搬工	As・Co殻 直接積込	m3	7.1		0.1	7.2		
		処理量	地山土量 As・Co塊	m3	7.1		0.1	7.2		
(本復旧時) 舗装撤去工	舗装版切断	舗装切断工	As t≤15cm	m						
		舗装版切削	舗装切削工	m2						
	舗装版破碎	舗装版直接掘削積込工	As t≤15cm	m2	828.0			828.0		
		〃	As 15<t≤40cm	m2						
		〃	As 15<t≤35cm(騒音振動対策有)	m2						
	殻運搬処理	建設廃材運搬工	As殻 直接積込 切削分	m3						
		〃	As・Co殻 直接積込	m3	27.1			27.1		
		処理量	地山土量 As塊 切削分	m3						
		〃	地山土量 As・Co塊	m3	27.1			27.1		
	管路掘削	バックホウ床堀 (障害無)	BH 0.35m3 掘削深 h ≤1.5m 路盤隙取り	m3	0.5			0.5		
(本復旧時) 管路土工		発生土処理	土砂運搬費	m3	0.5			0.5		
			15t7 ⁷ μにより押土	m3	0.5			0.5		
		捨場処理費	土砂	m3	0.5			0.5		
舗装 仮復旧工	下層路盤	市道	下層路盤工(車道)	m2	25.8		0.6	26.4		
		再生砕石 RC-40 t=14cm	〃	m2						
		農免農道	再生砕石 RC-40 t=10cm	m2						
		広域農道	再生砕石 RC-40 t=14cm	m2						
		二車線	再生砕石 RC-30 t=10cm	m2						
		県道 (B交通)	再生砕石 RC-40 t=16cm	m2						
		県道 (C交通)	再生砕石 RC-40 t=20cm	m2						
		県道 (L交通)	再生砕石 RC-30 t=10cm	m2						
		県道 (木曾三川公園線)	再生砕石 RC-40 t=23cm	m2						
		農免農道	粒調砕石 M-30 t=6cm	m2						
		広域農道	粒調砕石 M-40 t=13cm	m2						
		歩道	下層路盤工(歩道)	m2	194.3		2.7	197.0		
		再生砕石 RC-30 t=10cm								

数 量 総 括 表 【 附 帯 工 】

[8-2工区(補助)]

種別(レヘ＃3)	細別(レヘ＃4)	名称	規格	単位	数 量				備考
					φ 150	φ 200	取 φ 100	合 計	
舗装 仮復旧工	上層路盤	上層路盤工(車道)	砂利道 RC-30 t=10cm	m2					
		"	二車線 粒調碎石 M-30 t=10cm	m2					
		"	県道 (B交通) 再生碎石 RC-40 t=10cm	m2					
		"	県道 (C交通) 再生碎石 RC-40 t=15cm	m2					
		"	県道 (L交通) 粒調碎石 M-30 t=11cm	m2					
		"	県道 (木曾三川公園線) 再生碎石 RC-40 t=10cm	m2					
		"	コンクリート 再生碎石 RC-40 t=14cm	m2					
	表層	仮表層工(車道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 3 cm 再生密粒度As(13)	m2	25.8		0.6	26.4	
		"	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 4 cm 再生密粒度As(13)	m2					
		"	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 5 cm 再生密粒度アスコン(20)	m2					
		仮表層工(歩道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 3 cm 再生密粒度アスコン(13)	m2	194.3		2.7	197.0	
	溶融式区画線	区画線設置工 (溶融式)	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 白線幅15cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 白線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 白線幅20cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 白線幅30cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 白線幅45cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 黄線幅15cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 黄線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 黄線幅20cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 黄線幅30cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 黄線幅45cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 白線 幅15cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 白線 幅20cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 白線 幅30cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 白線 幅45cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅15cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅20cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅30cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅45cm	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 15cm換算 矢印,記号,文字,白線	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 15cm換算 矢印,記号,文字,黄線	m	-	-	-		
		"	供用区間 100m未満 矢印,記号,文字,白線	箇所	-	-	-		(自転車表示)

数量総括表【附帯工】

[8-2工区(補助)]

種別(レベ°#3)	細別(レベ°#4)	名称	規格	単位	数量				備考
					φ 150	φ 200	取 φ 100	合 計	
舗装 本復旧工	不陸整正	不陸整正工	補足材無 歩道	m2	680.7			680.7	
		〃	補足材無 車道	m2	147.1			147.1	
	上層路盤	上層路盤工	歩道 再生砕石 RC-30 t=10cm	m2					
		〃	b<1.4m 人力 t=10cm アスファルト安定処理	m2					
		〃	1.4≦b 機械 t=10cm アスファルト安定処理	m2					
	基層	基層工	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(20)改Ⅱ	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≦b 人力 t=5cm 再生密粒度As(20)改Ⅱ	m2					
	表層	表層工 (車道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(切削)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≦b 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(切削)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(取壊)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≦b≦3.0 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(取壊)	m2	147.1			147.1	
		〃	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(20)改Ⅱ	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≦b 人力 t=5cm 再生粗密度As(20)改Ⅱ	m2					
		表層工 (歩道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=3cm 再生細粒度As(13)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≦b 人力 t=3cm 再生細粒度As(13)	m2	680.7			680.7	
		表層工 (車道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=10cm コンクリート	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≦b 人力 t=10cm コンクリート	m2					
	溶融式区画線	区画線設置工 (溶融式)	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅15cm	m	-	-	-	3.3	
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅45cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		

[8-2工区(補助)]

(自轉車表示)

管 路 土 工 (RP ϕ 150)

[8-2工区(補助)]
第 号材料計算書

[illegible]

[illegible]

第 号材料計算書

[illegible]

組立1号マンホール

第 号材料計算書

[illegible]

第 号材料計算書

[illegible]

第 号材料計算書

本管径	副管径	直管控除長
150	100	0.322
200	150	0.358
250	200	
300	200	
350	200	

PE直管=H-Z

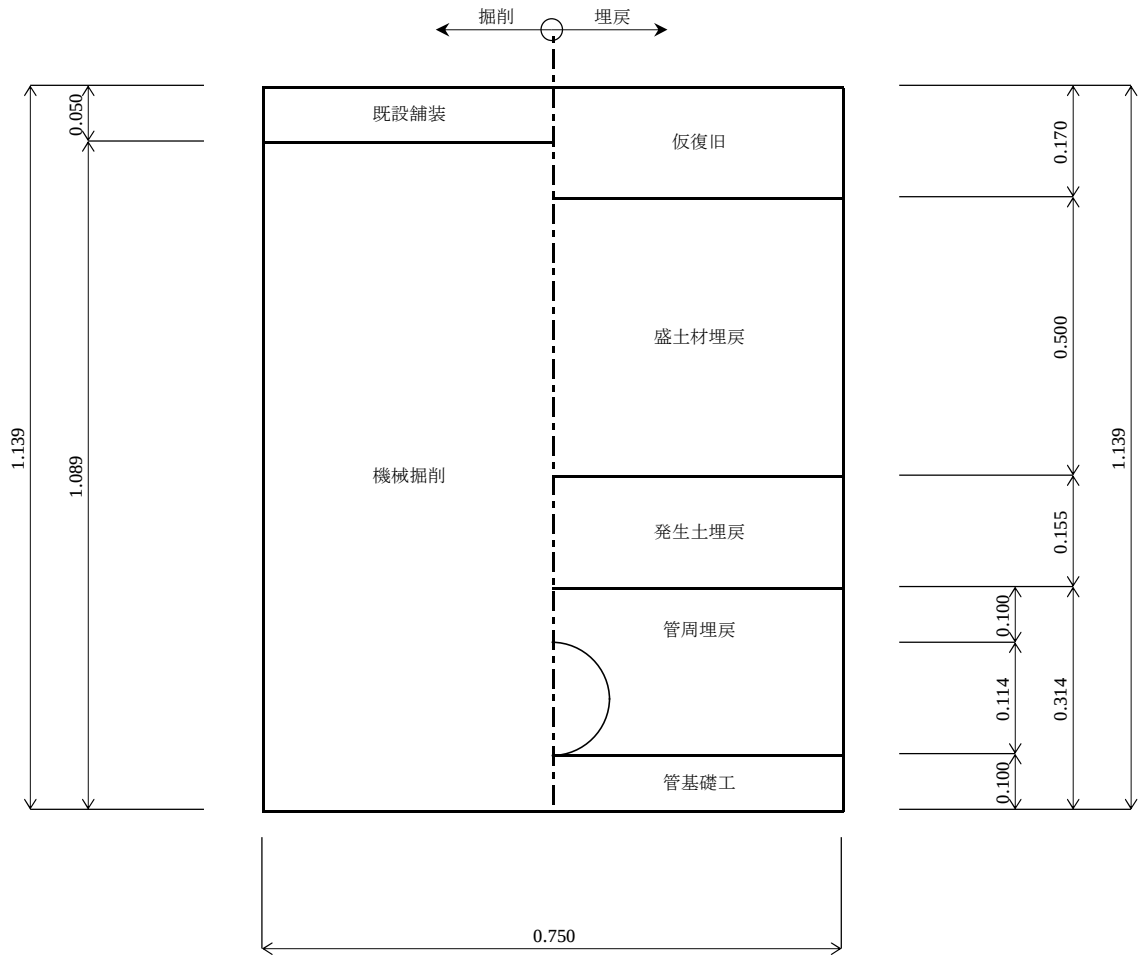
取付管土工 (VU ϕ 100)

[8-2工区(補助)]

第 号材料計算書

[illegible]

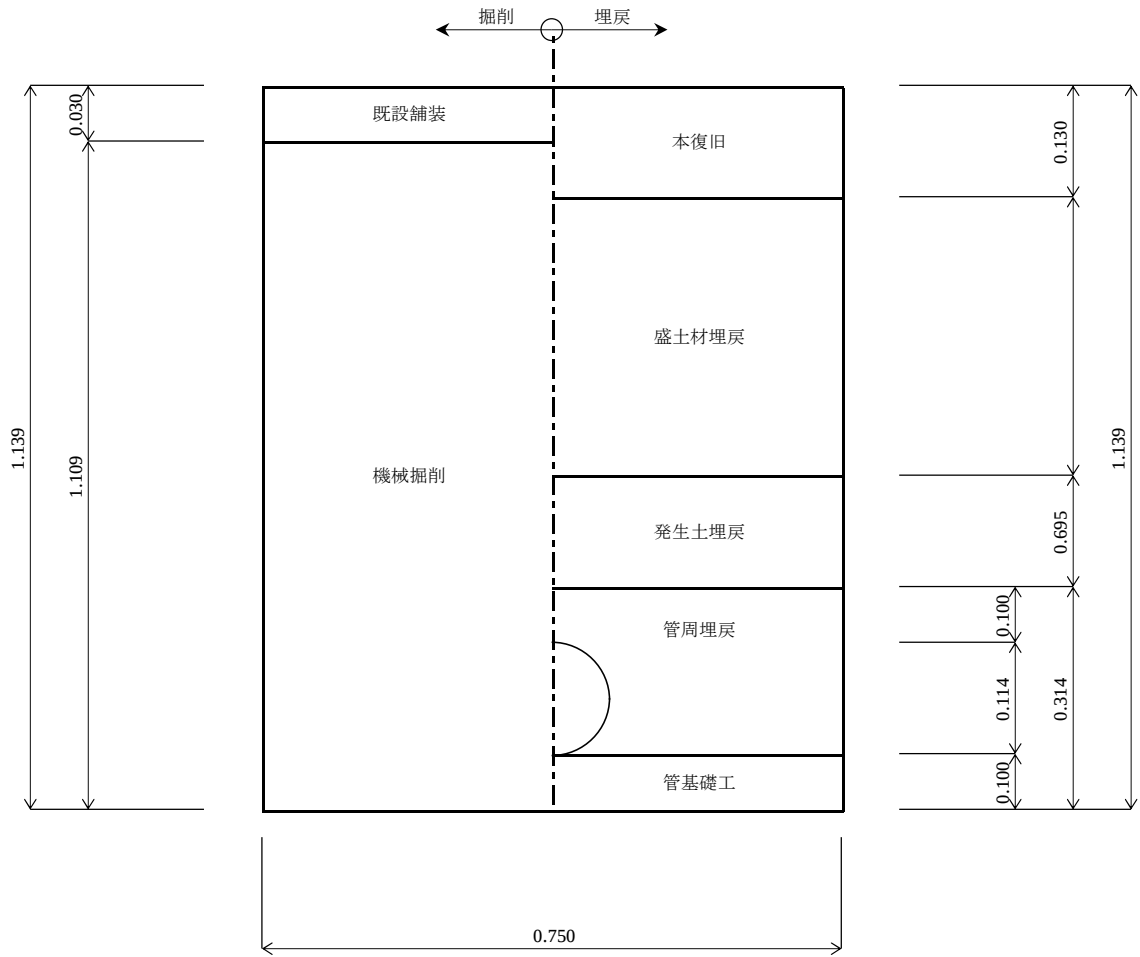
取付管単位土量計算書
市道



道路種別	市道	
既設舗装厚	t=	0.050 m
仮復旧厚	t=	0.170 m
盛土材埋戻厚	t=	0.500 m(最大値)
取付管条件	管外径	D= 0.114 m
	管基礎厚	t= 0.100 m
	管周埋戻厚	t= 0.100 m
	本管側土被	DP= 0.950 m
	民地側土被	DP= 0.900 m
	平均土被	DP= 0.925 m
	平均掘削深	H= 1.139 m
	掘削幅	B= 0.750 m
	発生土埋戻厚	t= 0.155 m
	盛土材埋戻厚	t= 0.500 m

1m当り土量	機械掘削(障害無)	V=	0.82 m3
	管基礎工	V=	0.08 m3
	管周埋戻	V=	0.15 m3
	発生土埋戻	V=	0.12 m3
	盛土材埋戻	V=	0.38 m3

取付管単位土量計算書
歩道



道路種別	歩道		
	既設舗装厚	t=	0.030 m
	本復旧厚	t=	0.130 m
	盛土材埋戻厚	t=	m(最大値)
取付管条件	管外径	D=	0.114 m
	管基礎厚	t=	0.100 m
	管周埋戻厚	t=	0.100 m
	本管側土被	DP=	0.950 m
	民地側土被	DP=	0.900 m
	平均土被	DP=	0.925 m
	平均掘削深	H=	1.139 m
	掘削幅	B=	0.750 m
	発生土埋戻厚	t=	0.695 m
	盛土材埋戻厚	t=	m

1m当り土量	機械掘削(障害無)	V=	0.83 m3
	管基礎工	V=	0.08 m3
	管周埋戻	V=	0.15 m3
	発生土埋戻	V=	0.52 m3
	盛土材埋戻	V=	m3

[8-2工区(補助)]
第 号材料計算書

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[8-2工区(補助)]
第 号材料計算書

[8-2工区(補助)]
第 号材料計算書

[8-2工区(補助)]
第 号材料計算書

[illegible]

[8-2工区(補助)]

第 号材料計算書

[illegible]

区 画 線 工 (仮 復 旧)

[8-2工区(補助)]
第 号材料計算書

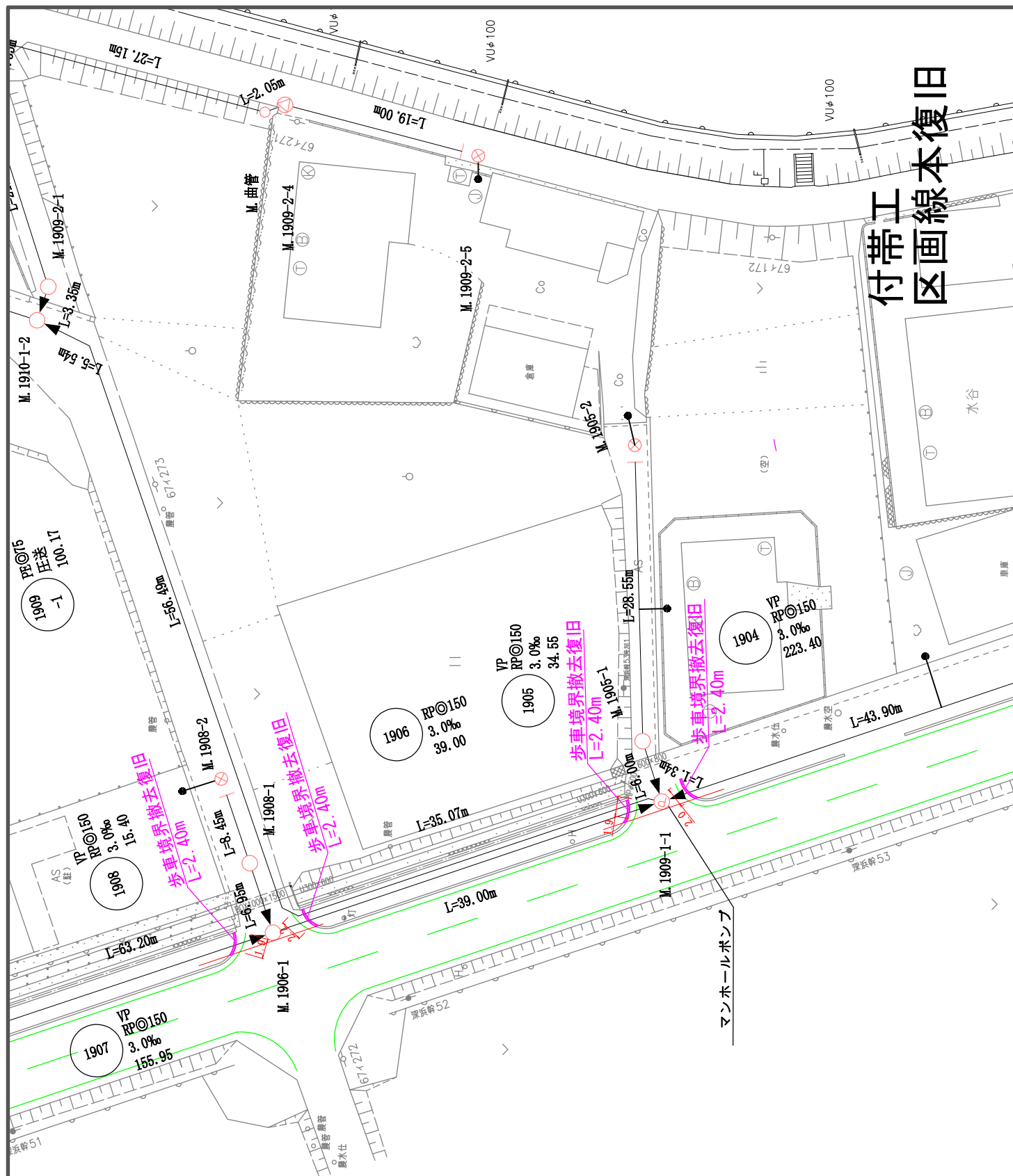
[illegible]

[illegible]

付帯工数量表

[illegible]

旧本線区画付帯工



(五)



推 進
(1904,1903路線)

数 量 総 括 表 【 管 きょ 工 (小口径推進) 】

(8 - 2 工区)

種別(レベ＃3)	細別(レベ＃4)	名称	規格	単位	数 量				合計	備 考
						1904	1903			
						M.1904-2～M.1904-3	M.1904-5～M.1903-1			
低耐力 圧入二工程 推進工	推進用硬質 塩化ビニル管 (低耐力 圧入二工程)	スパイラル形推進用	接合剤含み							
		硬質塩化ビニル管	VPφ150 0.80/本	本		9	8		17	
		〃	接合剤含み							
		〃	VPφ200 0.8m/本	本						
		〃	接合剤含み							
		〃	VPφ250 0.8m/本	本						
		〃	接合剤含み							
		〃	VPφ150 1.0m/本	本						
		〃	接合剤含み							
		〃	VPφ200 1.0m/本	本						
		〃	接合剤含み							
		〃	VPφ250 1.0m/本	本						
		可撓マホーダ継手	VPφ150 緩衝材含む	個			2		2	
		〃	VPφ200 緩衝材含む	個						
		〃	VPφ250 緩衝材含む	個						
		誘導管推進工	VPφ150	m		5.660	4.750		10.41	
		〃	VPφ200	m						
		〃	VPφ250	m						
		硬質塩化ビニル管 推進工	VPφ150	m		5.660	4.750		10.41	
		〃	VPφ200	m						
		〃	VPφ250	m						
	スクリューコンベヤ類 撤去工	VPφ150低耐力圧入二工程	m		5.660	4.750		10.41		
		〃	VPφ200低耐力圧入二工程	m						
		〃	VPφ250低耐力圧入二工程	m						
		〃	VPφ250低耐力圧入二工程	m						
発生土処理	土砂運搬費	土砂 指定地処分	m3		0.12	0.10		0.22		
		15t7㎡により押土 捨場処理費	m3		0.12	0.10		0.22		

数 量 総 括 表 【 管 き ょ 工 (小口径推進) 】

(8 - 2 工区)

種別(レハ°#3)	細別(レハ°#4)	名称	規格	単位	数 量				合計	備 考
						1904	1903			
						M.1904-2～M.1904-3	M.1904-5～M.1903-1			
立坑内 管布設工	硬質塩化ビニル管	硬質塩化ビニル管 布設工	φ150	m		0.940	1.100		2.04	
		〃	φ200	m						
		〃	φ250	m						
	砂基礎工	砂基礎工	機械施工	m3						
仮設備工	坑口工	軽量鋼矢板 発進到達坑口	φ150 低耐力圧入二工程	箇所			2		2	
		〃	ケーシング φ150 低耐力圧入二工程	箇所		2			2	
		〃	軽量鋼矢板 φ200 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ200 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	軽量鋼矢板 φ250 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ250 低耐力圧入二工程	箇所						
	鏡切り	鋼矢板 鏡切り	φ150 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ150 低耐力圧入二工程	箇所		2			2	
		〃	軽量鋼矢板 φ150 低耐力圧入二工程	箇所			2		2	
		〃	鋼矢板 φ200 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ200 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	軽量鋼矢板 φ200 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	鋼矢板 φ250 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ250 低耐力圧入二工程	箇所						
		〃	軽量鋼矢板 φ250低耐力圧入二工程	箇所						
	推進設備等 設置撤去	推進設備工	低耐力圧入二工程推進	箇所		1	1		2	
		推進設備据換工	低耐力圧入二工程推進	箇所						

(8 - 2 工区)

[illegible]

数量総括表【立坑工】

(8 - 2 工区)

種別(レヘ＃3)	細別(レヘ＃4)	名称	規格	単位	数 量				合 計
					1904	1904	1904	1904	
					M.1904-2	M.1904-3	M.1904-5	M.1903-1	
管路土工	管路掘削	バックホウ床堀 (障害無)	BH 0.35m3 掘削深h ≤1.5m 砂・砂質・粘性・砂礫土	m3				5.80	5.80
		バックホウ床堀 (障害有)	BH 0.35m3 掘削深h >1.5m 砂・砂質・粘性・砂礫土	m3				7.01	7.01
	管路埋戻	機械埋戻D (路床・路体)	BH 0.35m3 埋戻材：モルタル	m3					
		〃	BH 0.35m3 埋戻材：コンクリート	m3					
		〃	BH 0.35m3 埋戻材：砂	m3	8.15	3.30		6.66	18.11
		〃	BH 0.35m3 埋戻材：発生土	m3	1.26	0.57		0.83	2.66
		〃	BH 0.35m3 タンパ 埋戻材：盛土材	m3				1.70	1.70
	発生土処理	土砂運搬費	土砂 指定地処分	m3	16.25	8.97		11.89	37.11
		捨場処理費	15tﾌﾟﾙにより押土 土砂	m3	16.25	8.97		11.89	37.11
土留工	仮設軽量鋼矢板	軽量鋼矢板建込	Ⅱ型 L=3.50	m				4.00	4.00
		〃	Ⅱ型 L=4.00	m					
		支保工設置	2段	m				4.00	4.00
		〃	3段	m					
		軽量鋼矢板引抜	Ⅱ型 L=3.50	m				4.00	4.00
		〃	Ⅱ型 L=4.00	m					
		支保工撤去	2段	m				4.00	4.00
		〃	3段	m					
	仮設軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板賃料		式			1	1	2
	軽量鋼矢板賃料等	軽量鋼矢板損料	Ⅱ型	t			0.08	1.55	1.63
		軽量鋼矢板全損	Ⅱ型	t			0.04	0.10	0.14
		スクラップ	Ⅱ型	t			0.003	0.08	0.08
		軽量鋼矢板埋殺し	Ⅱ型	t			0.04	0.03	0.07
		軽量鋼矢板切断工	Ⅱ型	m			0.50	0.50	1.00
鋼製ケーシング式 土留工及び 土工	鋼製ケーシング圧入掘削	圧入掘削積込	φ1500 粘性土 N≤5	m		0.278			0.278
		〃	φ1500 粘性土 5<N≤30	m					
		〃	φ1500 砂質土 N≤30	m		3.300			3.300
		〃	φ1500 砂質土 30<N≤50	m					
		〃	礫径200mm以下 φ1500 礫質土 N≤30	m		1.080			1.080
		〃	礫径200mm以下 φ1500 礫質土 30<N≤50	m					

数 量 総 括 表 【 立坑工】

(8 - 2 工区)

種別(レヘル3)	細別(レヘル4)	名称	規格	単位	数 量				合 計
					1904	1904	1904	1904	
					M.1904-2	M.1904-3	M.1904-5	M.1903-1	
鋼製ケーシング式 土留工及び 土工	鋼製ケーシング圧入掘削	圧入掘削積込	φ1800 粘性土 N≦5	m					
		〃	φ1800 粘性土 5<N≦30	m					
		〃	φ1800 砂質土 N≦30	m					
		〃	φ1800 砂質土 30<N≦50	m					
		〃	礫径200mm以下 φ1800 礫質土 N≦30	m					
		〃	礫径200mm以下 φ1800 礫質土 30<N≦50	m					
		〃	φ2000 粘性土 N≦5	m	0.478				0.478
		〃	φ2000 粘性土 5<N≦30	m					
		〃	φ2000 砂質土 N≦30	m	3.300				3.300
		〃	φ2000 砂質土 30<N≦50	m					
		〃	礫径200mm以下 φ2000 礫質土 N≦30	m	1.070				1.070
		〃	礫径200mm以下 φ2000 礫質土 30<N≦50	m					
		ケーシング溶接工	φ1500	箇所		1			1
		〃	φ1800	箇所					
		〃	φ2000	箇所	1				1
		ケーシング引上げ工	φ1500	m		0.90			0.90
		〃	φ1800	m					
		〃	φ2000	m	0.90				0.90
		ケーシング撤去工	φ1500	箇所		1			1
		〃	φ1500	m		0.47			0.47
		〃	φ1800	箇所					
		〃	φ1800	m					
		〃	φ2000	箇所	1				1
		〃	φ2000	m	0.50				0.50
		ケーシング切断工	φ1500	m		6.80			6.80
		〃	φ1800	m					
		〃	φ2000	m	8.50				8.50
		スクラップ	φ1500	t		0.23			0.23
		〃	φ1800	t					
		〃	φ2000	t	0.32				0.32

数 量 総 括 表 【 立坑工】

(8 - 2 工区)

種別(レべル3)	細別(レべル4)	名称	規格	単位	数 量				合 計
					1904	1904	1904	1904	
					M.1904-2	M.1904-3	M.1904-5	M.1903-1	
鋼製ケーシング式 土留工及び 土工	底盤コンクリート	底盤コンクリート	φ 1500	m3		1.80			1.80
		〃	φ 1800	m3					
		〃	φ 2000	m3	3.10				3.10
	圧入掘削設備	機械設置撤去工	φ 2000以下	箇所	1	1			2
		機械退避・再設置	φ 2000以下	箇所					
	鋼製ケーシング在置	刃先	φ 1500	個		1			1
		〃	φ 1800	個					
		〃	φ 2000 t=12mm	個	1				1
		〃	φ 2000 t=16mm	個					
		鋼製ケーシング	φ 1500	m		3.900			3.90
		〃	φ 1800	m					
		〃	φ 2000 t=12mm	m	4.100				4.10
		〃	φ 2000 t=16mm	m					
	仮設ケーシング損料等	仮設ケーシング損料	φ 1500	t		1.35			1.35
		〃	φ 1800	t					
		〃	φ 2000	t	2.10				2.10
	立坑水替	うわ水排水工	φ 1500	箇所		1			1
		〃	φ 1800	箇所					
		〃	φ 2000	箇所	1				1
	泥水運搬処理	スライム処理工	φ 1500	箇所		1			1
		〃	φ 1800	箇所					
		〃	φ 2000	箇所	1				1
		泥水運搬処理費	バキューム車 指定地処分	m3	1.20	0.70			1.90
路面覆工	覆工板・受桁	覆工板・受桁設置工	設置面積700m2以下	m2					
		覆工板・受桁撤去工	設置面積700m2以下	m2					
	覆工鋼材賃料等	覆工板賃料		t					
		覆工版受桁賃料		t					
		覆工版受桁損料		t					
		その他鋼材		t					

(8 - 2 工区)

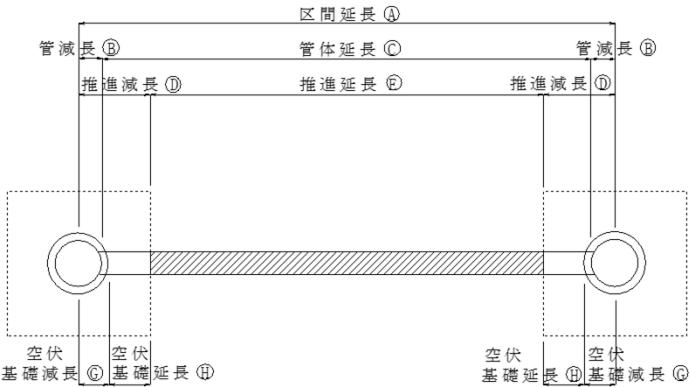
[illegible]

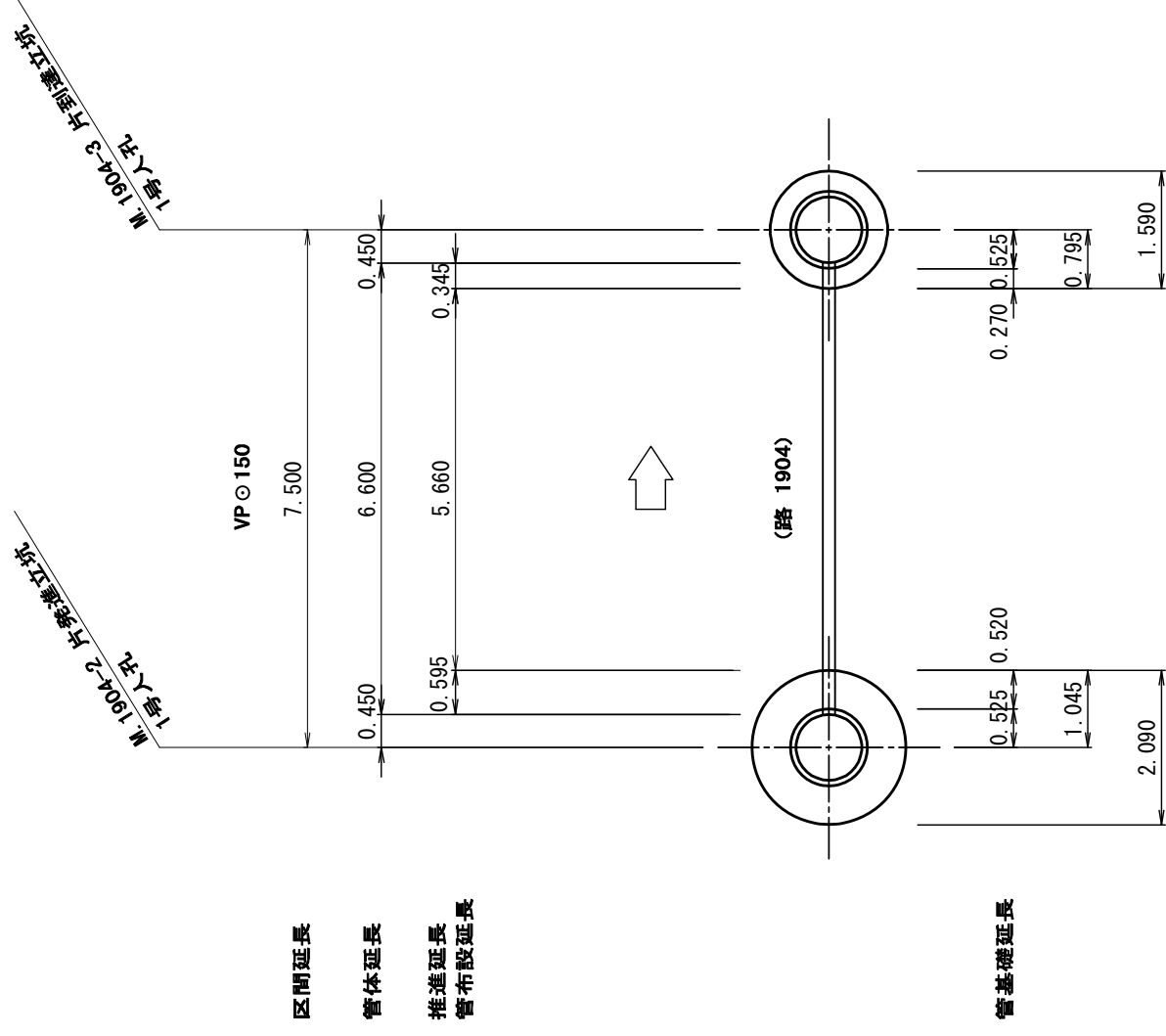
(8 - 2 工区)

種別(レバ°#3)	細別(レバ°#4)	名称	規格	単位	数 量				合 計
					1984	1984	1984	1984	
					M.1984-2	M.1984-3	M.1984-5	M.1983-1	
(仮復旧時)									
舗装撤去工	舗装版切断	舗装切断工	アスファルト t=20cmまで	m	6.64	5.07		8.14	19.85
	舗装版破碎	舗装版直接掘削積込工	As・Co t≤10cm	m2	3.51	2.05		4.15	9.71
		〃	As・Co 10<t≤15cm	m2					
	殻運搬処理	建設廃材運搬工	アスコン殻 直接積込	m3	0.11	0.06		0.21	0.38
		処理料	地山土量 アスファルトコンクリート塊	m3	0.11	0.06		0.21	0.38
	(本復旧時)								
舗装撤去工	舗装版切断	舗装切断工	アスファルト t=20cmまで	m	9.24	4.48		8.64	22.36
	舗装切削	舗装切削工	As・Co t≤6cm	m2					
	舗装版破碎	舗装版直接掘削積込工	As・Co t≤10cm	m2	12.01	4.43		10.86	27.39
		〃	As・Co 10<t≤15cm	m2					
	殻運搬処理	建設廃材運搬工	アスコン殻 直接積込	m3	0.36	0.13		0.47	0.96
		処理料	地山土量 アスファルトコンクリート塊	m3	0.36	0.13		0.47	0.96
(仮復旧時)									
管路土工	管路埋戻	機械埋戻 (路盤仮埋戻)	埋戻材：RC-40	m3					
		〃	埋戻材：M-25	m3					
		(本復旧時)							
管路土工	管路掘削	バックホウ床堀 (障害無)	削深h ≤1.5m 路盤隙取り	m3					
	発生土処理	土砂運搬費	土砂 指定地処分	m3					
		捨場処理費	15tトラックにより押土 土砂	m3					
舗装 仮復旧工	下層路盤		現道埋設						
		下層路盤工(車道)	RC-40 t=10cm	m2					
			現道埋設						
		下層路盤工(歩道)	RC-30 t=10cm	m2	2.90	1.46		4.36	
		下層路盤工(車道)	RC-40 t=14cm	m2				3.47	3.47
	上層路盤	上層路盤工(車道)	人力 再生瀝青安定 t=7cm	m2					
	表層	仮表層工(車道)	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b≤3.0 人力 t= 3 cm 再生密粒(13)	m2				3.62	3.62
		〃	砂散布無 瀝青材無 人力 t= 5 cm 再生密粒(13)	m2					
		〃 (歩道)	砂散布無 瀝青材無 1.4≥b 人力 t= 3 cm 再生密粒(13)	m2	2.98	1.52		4.50	
舗装 本復旧工	不陸整正			m2	12.01	4.43		10.86	27.39
	下層路盤	下層路盤工(歩道)	RC-30 t=10cm	m2					
		上層路盤	上層路盤工(車道)	RC-40 t=14cm	m2				
		〃	人力 再生瀝青安定 t=7cm	m2					
	表層	表層工(車道)	砂散布無 瀝青材無 b>1.4m 人力 t= 3 cm 再生粗粒(20)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 b>1.4m 人力 t= 5 cm 再生密粒(13)	m2				10.86	10.86
		〃 (歩道)	砂散布無 瀝青材無 人力 t= 3 cm 再生密粒(13)	m2	12.01	4.43		16.44	
	溶融式区画線	区画線設置工 (溶融式)	供用区間 100m未満 実線,ゼブラ 白・黄線幅15cm	m					

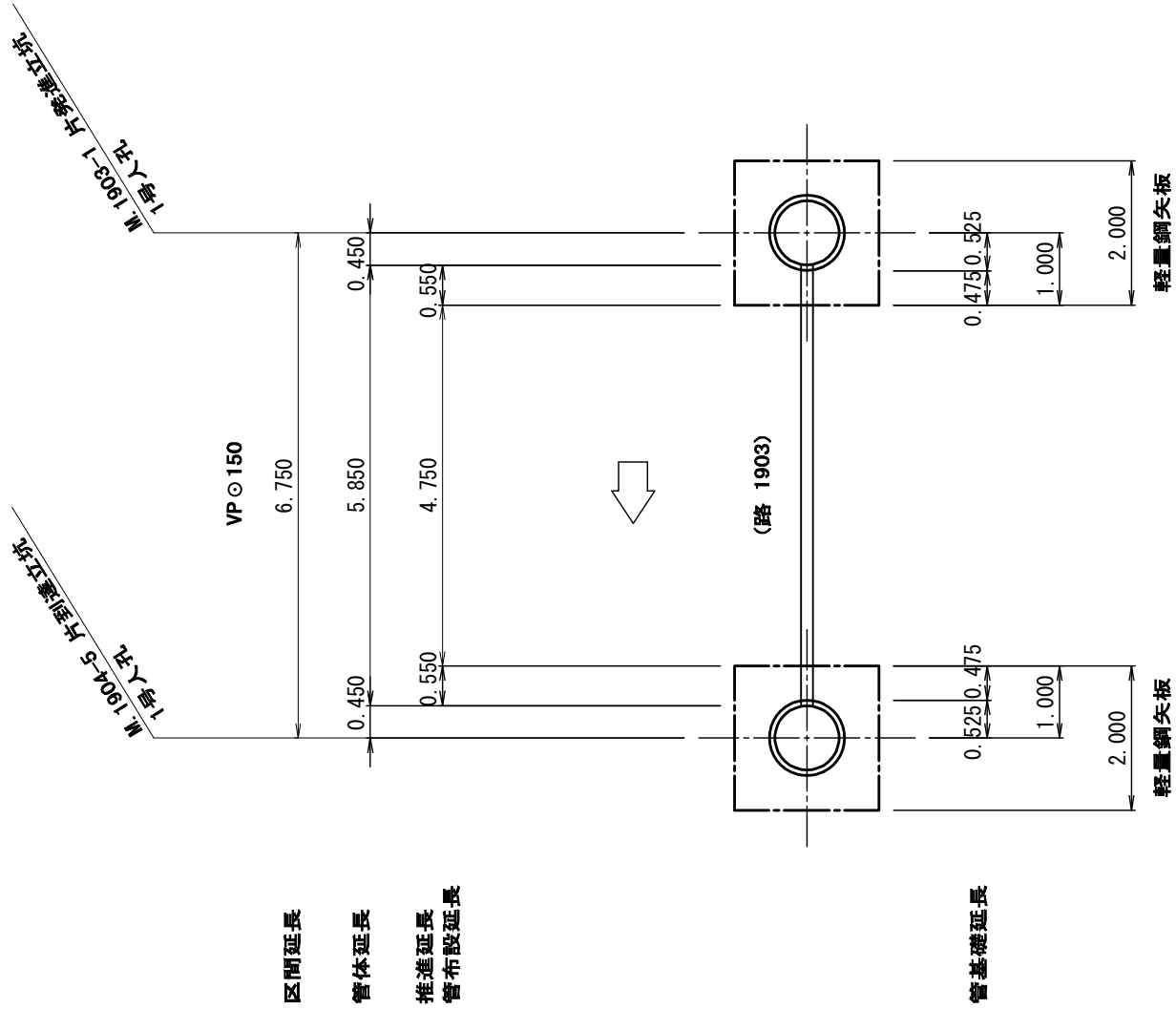
推 進 工(1)

路線 番号	管径	人孔番号		人孔種別		区間延長 A	管減長 B		管渠延長 C=A-B	推進減長 D		推進延長 E=A-D	立坑内管布設工 F=D-B		空 伏 基礎減長 G		空伏基礎延長 H=D-G		管 本 数				マンホール 可撓継手	摘要
		下 流	上 流	下 流	上 流		下 流	上 流		下 流	上 流		下 流	上 流	下 流	上 流	下 流	上 流	2.43m管 本	2.0m管 本	1.0m管 本	0.8m管 本		
単位	mm	No.	No.	号	号	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m					個	
1904	VP 150	1904-2	1904-3	1	1	7.500	0.450	0.450	0.8m管 6.600	φ 2000 1.045	φ 1500 0.795	5.660	0.595	0.345	0.525	0.525	0.520	0.270				9		低耐荷力 圧入二工程
1903	VP 150	1904-2	1904-3	1	1	6.750	0.450	0.450	0.8m管 5.850	軽量 1.000	軽量 1.000	4.750	0.550	0.550	0.525	0.525	0.475	0.475				8	2	低耐荷力 圧入二工程
合計						14.250			12.450			10.410	2.040				1.740					17	2	





推進工略図



推 進 工(2)

[illegible]

嵩上工

[illegible]

立坑工(鋼製ケーシング)

種 別	算 式 ・ 小 計				単位	数 量
路線No. 1904 M. 1904-2						
諸元	鋼製ケーシング	ϕ	2000	mm		
	外径(刃先径)	ϕ	2114	mm		
	外径	ϕ	2090	mm		
	内径	ϕ	2066	mm		
	立坑深		3.878	m		
面積	A1(舗装)	$2.114^2 \times \pi / 4$	=	3.510	m2	
面積	A2(掘削)	$2.090^2 \times \pi / 4$	=	3.431	m2	
面積	A3(掘削)	$2.066^2 \times \pi / 4$	=	3.352	m2	
舗装版取壊工						
舗装版切断工	t = 3cm	$2.114 \times \pi$	=	6.641	m	6.64
直接掘削積み込み			=	3.510	m2	3.51
同上処分		3.510×0.030	=	0.105	m3	0.11
圧入掘削積み込み		$4.878 - 0.030$	=	4.848	m	4.85
		3.352×4.848	=	16.250	m3	16.25
埋め戻し (コンクリート 18-8-25)		$3.352 \times$	=		m3	
	控除 底盤・嵩上げ	$\pi / 4 \times$	=		m3	
			計		m3	
(砂・機械)		3.352×3.297	=	11.052	m3	
	控除 底盤・嵩上げ	$1.100^2 \times \pi / 4 \times 0.297$	=	-0.282	m3	
	躯体・直壁	$1.050^2 \times \pi / 4 \times 3.000$	=	-2.598	m3	
	管(1904)	$0.156^2 \times \pi / 4 \times 0.520$	=	-0.010	m3	
	管(1904)	$0.165^2 \times \pi / 4 \times 0.520$	=	-0.011	m3	
		$\pi / 4 \times$	=		m3	
		$\pi / 4 \times$	=		m3	
			計	8.151	m3	8.15
(発生土・機械)		3.431×0.451	=	1.547	m3	
	控除 斜壁	$(1.050^2 + 0.820^2) \times 1/2 \times \pi / 4 \times 0.300$	=	-0.209	m3	
	調整リング・金具	$0.820^2 \times \pi / 4 \times 0.151$	=	-0.080	m3	
			計	1.258	m3	1.26
残土処分		16.250	=	16.250	m3	16.25

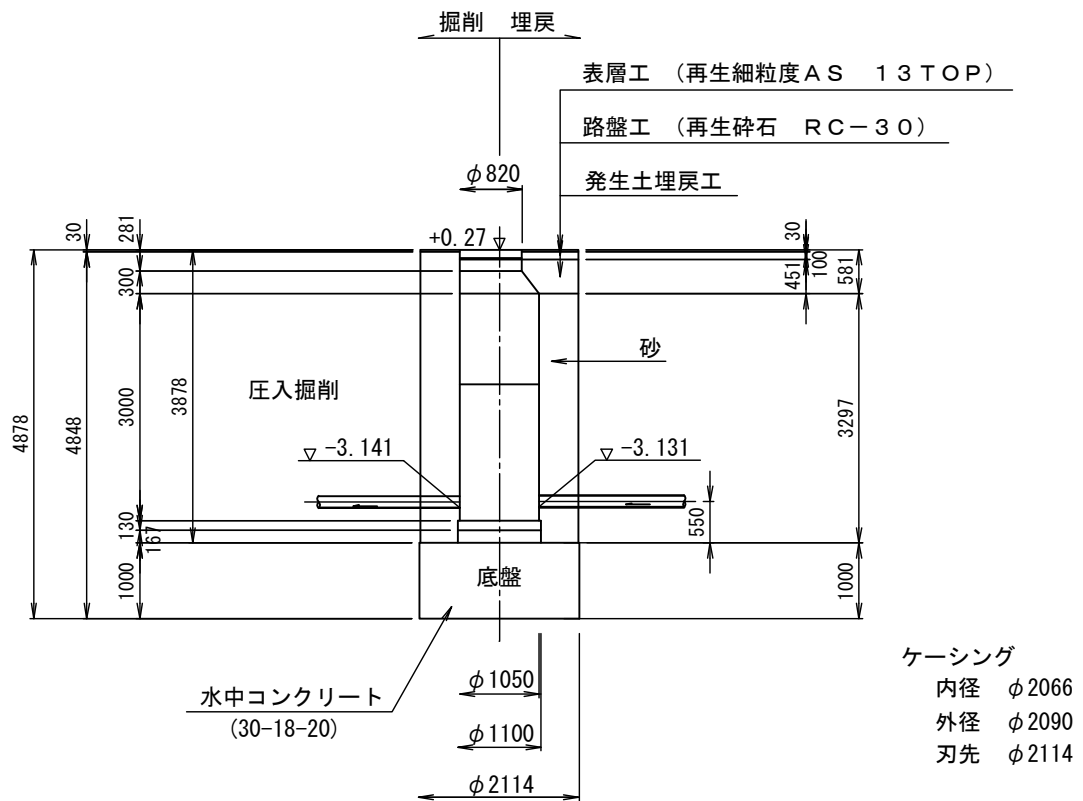
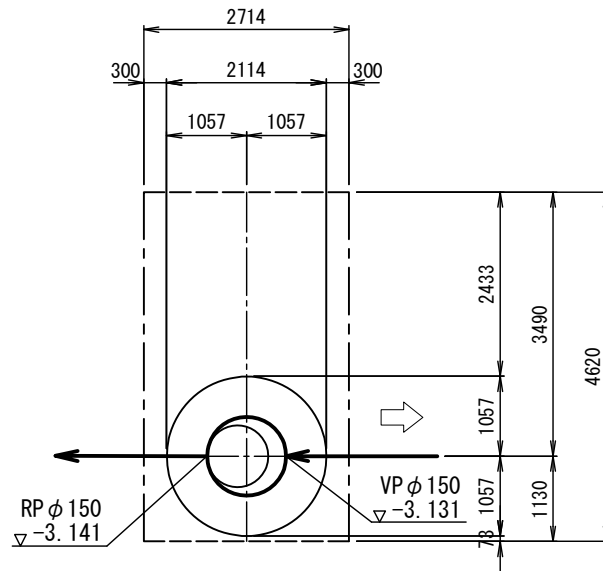
立坑工(鋼製ケーシング)

種 別	算 式 ・ 小 計										単位	数 量
路線No. 1904 M. 1904-2												
土留め材	先頭ケーシング	t	=	0.012	L	=	2.400	m			本	1
	中間ケーシング	t	=	0.012	L	=		m			本	
	最終ケーシング	t	=	0.012	L	=	1.700	m			本	1
土留め材損料	仮設ケーシング	t	=	0.012	L	=	2.000	m			t	2.10
ケーシング溶接工											箇所	1
底盤工	水中コンクリート (30-18-20)	(R1白本 P444より)									m3	3.10
ケーシング撤去工											箇所	1
	撤去長	0.581	—	0.078				=	0.503	m	0.50	
切断工	$2.066 \times \pi + 0.503 \times 4 = 8.503$										m	8.50
スクラップ	$2.066 \times \pi \times 0.503 \times 0.0942 = 0.308$											
	$(0.156 + 0.050 \times 2)^2 \times \pi / 4 \times 0.0942 = 0.005$										t	
	$(0.165 + 0.050 \times 2)^2 \times \pi / 4 \times 0.0942 = 0.005$										t	
	$(\quad + 0.050 \times 2)^2 \times \pi / 4 \times \quad = \quad$										t	
	$(\quad + 0.050 \times 2)^2 \times \pi / 4 \times \quad = \quad$										t	
	計 0.318										t	0.32
ケーシング引上げ工											m	0.90
機械設置撤去工											箇所	1
うわ水排水工											箇所	1
スライム処理工											箇所	1
泥水処分工											m3	1.20

付帯工(鋼製ケーシング)

種 別	算 式 ・ 小 計						単位	数 量
路線No. 1904 M. 1904-2								
舗装仮復旧 (道路種別：歩道)								
路盤工 (再生碎石 RC-30)	t = 10cm	3.431	-	0.820	$\wedge 2 \times \pi / 4$	= 2.903	m2	2.90
表層工 (再生細粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	3.510	-	0.820	$\wedge 2 \times \pi / 4$	= 2.982	m2	2.98
舗装本復旧 (道路種別：歩道)								
舗装切断	t = 3cm	4.620	+	4.620	+	= 9.240	m	9.24
舗装取壊	t = 3cm							
		2.714	×	4.620	$- 0.820 \wedge 2 \times \pi / 4$	= 12.011	m2	12.01
殻運搬処理		12.011	×	0.030			= 0.360	m3 0.36
不陸整正		2.714	×	4.620	$- 0.820 \wedge 2 \times \pi / 4$	= 12.011	m2	12.01
路盤工 (再生碎石 RC-30)	t = 10cm					=	m2	
表層工 (再生細粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	2.714	×	4.620	$- 0.820 \wedge 2 \times \pi / 4$	= 12.011	m2	12.01
区画線設置工	実線、セアラ 白・黄線幅15cm	×				=	m	
円形覆工板 設置・撤去工	呼び径φ2000用							
設置工		1.16	t					箇所 1
撤去工		1.16	t					箇所 1

歩道
横断番号 59



立坑工(鋼製ケーシング)

種 別	算 式 ・ 小 計					単位	数 量
路線No. 1904 M. 1904-3							
諸元	鋼製ケーシング	ϕ	1500	mm			
	外径(刃先径)	ϕ	1614	mm			
	外径	ϕ	1590	mm			
	内径	ϕ	1566	mm			
	立坑深		3.688	m			
面積	A1(舗装)	$1.614^2 \times \pi / 4$	=	2.046	m2		
面積	A2(掘削)	$1.590^2 \times \pi / 4$	=	1.986	m2		
面積	A3(掘削)	$1.566^2 \times \pi / 4$	=	1.926	m2		
舗装版取壊工							
舗装版切断工	t = 3cm	$1.614 \times \pi$	=	5.071	m	5.07	
直接掘削積み込み			=	2.046	m2	2.05	
同上処分		2.046×0.030	=	0.061	m3	0.06	
圧入掘削積み込み		$4.688 - 0.030$	=	4.658	m	4.66	
		1.926×4.658	=	8.971	m3	8.97	
埋め戻し (コンクリート 18-8-25)		$1.926 \times$	=		m3		
	控除 底盤・嵩上げ	$^2 \times \pi / 4 \times$	=		m3		
			計		m3		
(砂・機械)		1.926×3.130	=	6.028	m3		
	控除 底盤・嵩上げ	$1.100^2 \times \pi / 4 \times 0.130$	=	-0.124	m3		
	躯体・直壁	$1.050^2 \times \pi / 4 \times 3.000$	=	-2.598	m3		
	管(1904)	$0.165^2 \times \pi / 4 \times 0.270$	=	-0.006	m3		
	管(1904)	$0.156^2 \times \pi / 4 \times 0.270$	=	-0.005	m3		
		$^2 \times \pi / 4 \times$	=		m3		
		$^2 \times \pi / 4 \times$	=		m3		
			計	3.295	m3	3.30	
(発生土・機械)		1.986×0.428	=	0.850	m3		
	控除 斜壁	$(1.050^2 + 0.820^2) \times 1/2 \times \pi / 4 \times 0.300$	=	-0.209	m3		
	調整リング・金具	$0.820^2 \times \pi / 4 \times 0.128$	=	-0.068	m3		
			計	0.573	m3	0.57	
残土処分		8.971	=	8.971	m3	8.97	

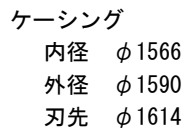
立坑工(鋼製ケーシング)

種 別	算 式 ・ 小 計										単位	数 量		
路線No. 1904 M. 1904-3														
土留め材	先頭ケーシング	t	=	0.012	L	=	2.400	m			本	1		
	中間ケーシング	t	=	0.012	L	=		m			本			
	最終ケーシング	t	=	0.012	L	=	1.500	m			本	1		
土留め材損料	仮設ケーシング	t	=	0.012	L	=	2.000	m			t	1.35		
ケーシング 溶接工											箇所	1		
底盤工	水中コンクリート (30-18-20)	(R1白本 P444より)								m3	1.80			
ケーシング 撤去工											箇所	1		
	撤去長	0.558	－	0.088						=	0.470	m	0.47	
切断工	1.566 × π + 0.470 × 4										=	6.800	m	6.80
スクラップ	1.566 × π × 0.470 × 0.0942										=	0.218		
	(0.165 + 0.050 × 2)^2 × π / 4 × 0.0942										=	0.005	t	
	(0.156 + 0.050 × 2)^2 × π / 4 × 0.0942										=	0.005	t	
	(+ 0.050 × 2)^2 × π / 4 ×										=		t	
	(+ 0.050 × 2)^2 × π / 4 ×										=		t	
											計	0.228	t	0.23
ケーシング 引上げ工											m	0.90		
機械設置撤去工											箇所	1		
うわ水排水工											箇所	1		
スライム処理工											箇所	1		
泥水処分工											m3	0.70		

付帯工(鋼製ケーシング)

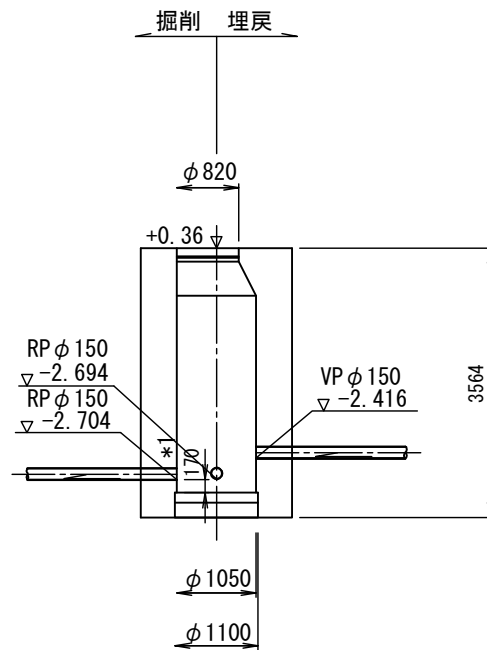
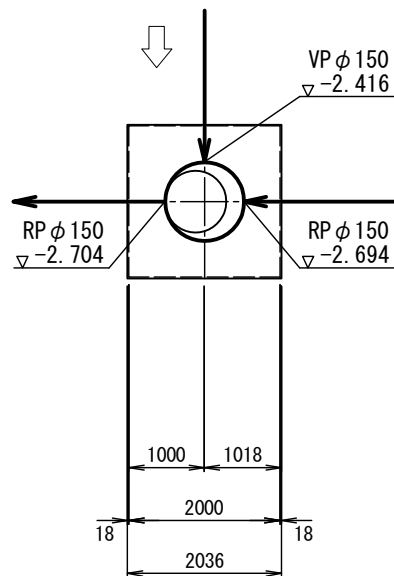
種 別	算 式 ・ 小 計						単位	数 量
路線No. 1904 M. 1904-3								
舗装仮復旧 (道路種別：歩道)								
路盤工 (再生砕石 RC-30)	t = 10cm	1.986	－	$0.820^2 \times \pi / 4$	=	1.458	m2	1.46
表層工 (再生細粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	2.046	－	$0.820^2 \times \pi / 4$	=	1.518	m2	1.52
舗装本復旧 (道路種別：歩道)								
舗装切断	t = 3cm	2.240	＋	2.240	＋		m	4.48
舗装取壊	t = 3cm							
		2.214	×	2.240	－	$0.820^2 \times \pi / 4$	m2	4.43
殻運搬処理		4.431	×	0.030			m3	0.13
不陸整正		2.214	×	2.240	－	$0.820^2 \times \pi / 4$	m2	4.43
路盤工 (再生砕石 RC-30)	t = 10cm				=		m2	
表層工 (再生細粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	2.214	×	2.240	－	$0.820^2 \times \pi / 4$	m2	4.43
区画線設置工	実線、セアラ 白・黄線幅15cm		×		=		m	
円形覆工板 設置・撤去工	呼び径φ1500用							
設置工		0.73	t					箇所 1
撤去工		0.73	t					箇所 1

歩道
横断番号 60



立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計					単位	数 量
路線No. 1904 M. 1904-5							
軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅱ型	L = 4.000 m					
		2.000 + 2.000 = 4.000				m	4.00
		(2.000 + 2.000) × 2 ÷ 0.250 = 32				枚	32
	締切重量	4.000 m × 2 枚 × 0.0148 t / m = 0.118				t	0.12
金属支保工	t =0.012 3段	2.000 + 2.000 = 4.000				m	4.00
軽量鋼矢板引抜工	(下流側)	L = m m × 枚 × 0.0148 t / m =				t	
	(上流側)	L = 2.571 m 2.571 m × 2 枚 × 0.0148 t / m = 0.076				t	0.08
	(引抜)	L = 4.000 m 4.000 m × (2 - 2) 枚 × 0.0148 t / m =				t	
	締切重量	(損料用) + 0.076 = 0.076				t	0.08
	(全損用)	0.118 - 0.076 = 0.042				t	0.04
スクラップ°	(下流側)	^2 × π / 4 ÷ 0.250 × 0.0148 =				t	
	(上流側)	0.265 ^2 × π / 4 ÷ 0.250 × 0.0148 = 0.003				t	
		=				t	
		計 0.003				t	0.003
埋殺し		0.118 t - (0.076 + 0.003) = 0.039				t	0.04
切断工	(下流側)	枚 × ヲ所 × 0.250 m / 枚 =				m	
	(上流側)	2 枚 × 1 ヲ所 × 0.250 m / 枚 = 0.500				m	
		計 0.500				m	0.50



*1 1号人孔標準図参照

立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計						単位	数 量	
路線No. 1903 M. 1903-1									
面積	A1(舗装)	2.036	×	2.036	=	4.145	m2		
面積	A2(掘削)	2.000	×	2.000	=	4.000	m2		
舗装版取壊工									
舗装版切断工	t = 5cm	(2.036	+	2.036)	×	2	= 8.144	m 8.14	
直接掘削積み込み							= 4.145	m2 4.15	
同上処分							= 0.207	m3 0.21	
掘削(バックホ)	1.5m未満	4.000	×	(1.500	−	0.050)	= 5.800	m3 5.80	
	1.5m以上	4.000	×	(3.253	−	1.500)	= 7.012	m3 7.01	
	計 12.812						m3 12.81		
埋め戻し (砂)		4.000	×	2.140	=	8.560	m3		
	控除								
	底盤・嵩上げ	1.100	^2	×	π/4	×	0.307	= -0.292	m3
	躯体・直壁	1.050	^2	×	π/4	×	1.833	= -1.587	m3
	管(1903)	0.165	^2	×	π/4	×	0.475	= -0.010	m3
	管(1903)	0.156	^2	×	π/4	×	0.475	= -0.009	m3
	計 6.662						m3 6.66		
(発生土・機械)		4.000	×	0.259	=	1.036	m3		
	控除								
	直壁	1.050	^2	×	π/4	×	0.023	= -0.020	m3
	斜壁	(0.820 − 1.050) ÷ 0.600 × 0.236 + 1.050 斜壁上端幅 = 0.960							
		(1.050 ^2 + 0.960 ^2) × 1/2 × π/4 × 0.236						= -0.188	m3
	計 0.828						m3 0.83		
(盛土材・機械)		4.000	×	0.500	=	2.000	m3		
	控除								
	直壁	1.050	^2	×	π/4	×		=	m3
	斜壁	(0.960 ^2 + 0.820 ^2) × 1/2 × π/4 × 0.364						= -0.228	m3
	調整リング・金具	0.820	^2	×	π/4	×	0.136	= -0.072	m3
	計 1.700						m3 1.70		
残土処分	12.812 − 0.828 / 0.900						= 11.892	m3 11.89	

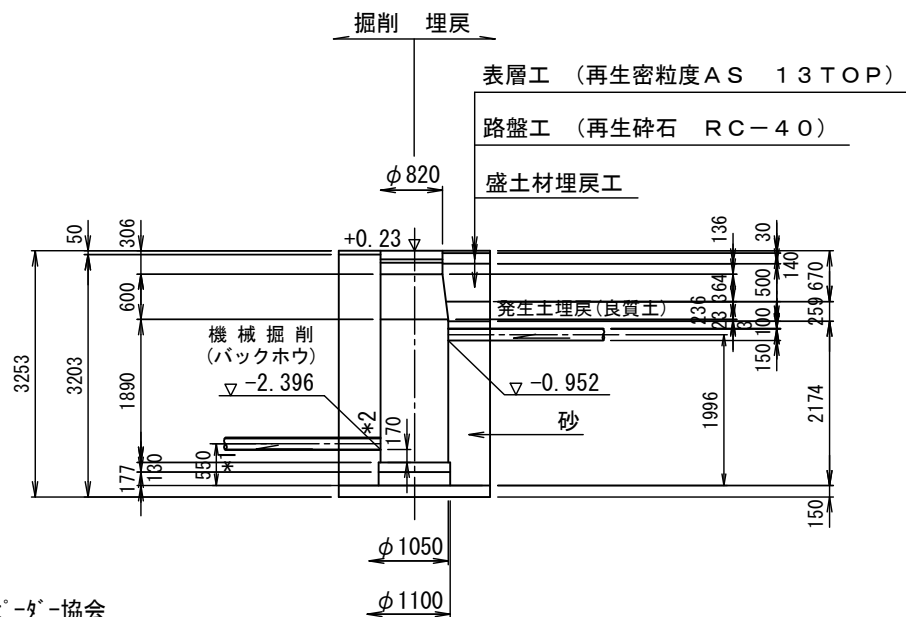
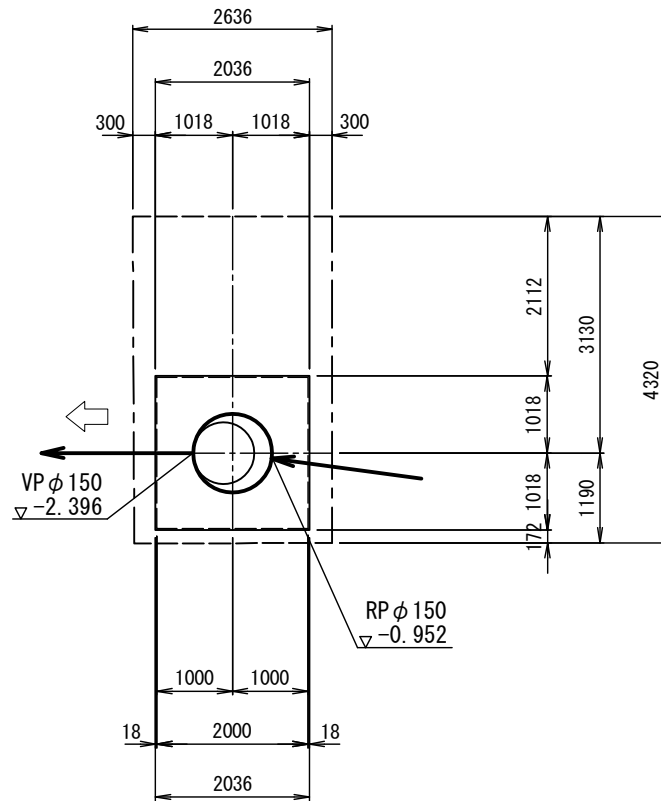
立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計				単位	数 量
路線No. 1903 M. 1903-1						
軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅱ型	$L = 3.500 \text{ m}$				
		$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
		$(2.000 + 2.000) \times 2 \div 0.250 = 32$	枚	32		
	締切重量	$3.500 \text{ m} \times 32 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 1.658$	t	1.66		
金属支保工	t=0.012 2段	$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
軽量鋼矢板引抜工	(下流側)	$L = 2.421 \text{ m}$				
		$2.421 \text{ m} \times 2 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 0.072$	t	0.07		
	(上流側)	$L = \text{ m}$				
		$\text{ m} \times \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} =$	t			
	(引抜)	$L = 3.500 \text{ m}$				
		$3.500 \text{ m} \times (32 - 2) \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 1.554$	t	1.55		
締切重量	(損料用)	1.554	t	1.55		
	(全損用)	$1.658 - 1.554 = 0.104$	t	0.10		
スクラップ	(下流側)	$0.265^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 = 0.003$	t			
	(上流側)	$^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 =$	t			
		$0.072 + = 0.072$	t			
		計 0.075	t	0.08		
埋殺し		$1.658 \text{ t} - (1.554 + 0.075) = 0.029$	t	0.03		
切断工	(下流側)	$2 \text{ 枚} \times 1 \text{ ヲ所} \times 0.250 \text{ m/枚} = 0.500$	m			
	(上流側)	$\text{枚} \times \text{ ヲ所} \times 0.250 \text{ m/枚} =$	m			
		計 0.500	m	0.50		
立坑基礎 (18-5-40)	コンクリート	$2.000 \times 2.000 \times 0.150 = 0.600$	m3	0.60		

付帯工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計										単位	数 量	
路線No. 1903 M. 1903-1													
舗装仮復旧 (道路種別：市道)													
路盤工 (再生碎石 RC-40)	t = 14cm	4.000	－	0.820	^2	×	π /4	=	3.472	m2	3.47		
表層工 (再生密粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	4.145	－	0.820	^2	×	π /4	=	3.617	m2	3.62		
舗装本復旧 (道路種別：市道)													
舗装切断	t = 5cm	4.320	＋	4.320	＋		＋	=	8.640	m	8.64		
舗装取壊	t = 3cm	4.145	－	0.820	^2	×	π /4	=	3.617				
	t = 5cm	2.636	×	4.320	－	2.036	×	2.036	=	7.242			
		3.617	＋	7.242				=	10.859	m2	10.86		
殻運搬処理		3.617	×	0.030	＋	7.242	×	0.050	=	0.471	m3	0.47	
不陸整正		2.636	×	4.320	－	0.820	^2	×	π /4	=	10.859	m2	10.86
表層工 (再生密粒度As 13mmTOP)	t = 5cm	2.636	×	4.320	－	0.820	^2	×	π /4	=	10.859	m2	10.86
区画線設置工	実線、セアラ 白・黄線幅15cm		×					=		m			

土工



*1 スピタル協会

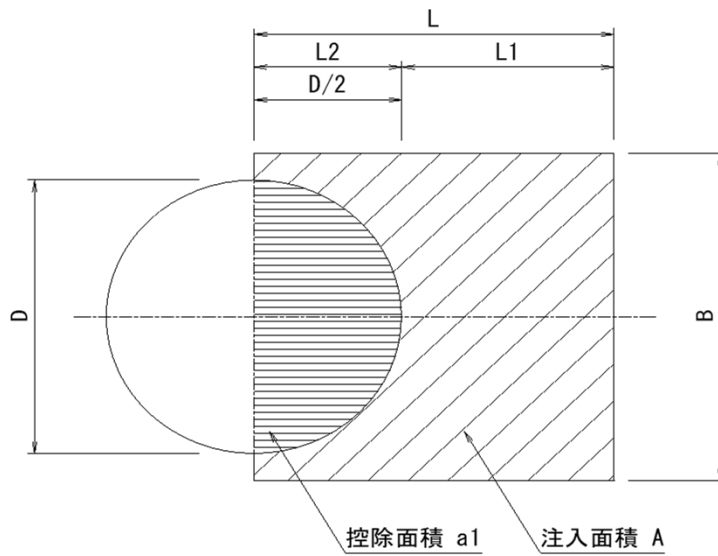
*2 1号人孔標準図参照

薬液注入工数量表(二重管ストレーナ工法(複相式))(1)

(溶液型)

項目		単位	M1904-2 坑口(上流)	M1904-3 坑口(下流)	M1904-5 坑口(上流)	M1903-1 坑口(下流)		計	項目		単位	M1904-2 坑口(上流)	M1904-3 坑口(下流)	M1904-5 坑口(上流)	M1903-1 坑口(下流)		計
施工本数		本	5	6	5	5		21	注 入 率	粘 性 土	ゆるい 0～4	%	28.0				28.0
削 孔 長	粘性土 L1	m	0.011				0.011	中位 4～8			%						
	砂質土 L2	m	3.300	3.288	2.596	2.576	11.760	締った 8～15			%						
	礫質土 L3	m	1.100	1.110	1.190	1.060	4.460	砂 質 土		ゆるい 0～10	%	40.5	40.5	40.5	40.5	162.0	
	計	m	4.411	4.398	3.786	3.636	16.231			中位 10～30	%						
薬 液 注 入 高	粘 性 土	ゆるい 0～4	m	0.011			0.011	礫 質 土	締った 30以上	%							
		中位 4～8	m						ゆるい 10～30	%			36.0	36.0	72.0		
		締った 8～15	m						中位 30～50	%							
	砂 質 土	ゆるい 0～10	m	2.654	2.665	2.596	2.576	10.491	締った 50以上	%							
		中位 10～30	m					薬 液 注 入 量	粘 性 土	ゆるい 0～4	ℓ	15			15		
		締った 30以上	m				中位 4～8			ℓ							
	礫 質 土	ゆるい 10～30	m			0.069	0.060			0.129	締った 8～15	ℓ					
		中位 30～50	m						砂 質 土	ゆるい 0～10	ℓ	5,242	5,459	4,553	4,517	19,771	
		締った 50以上	m							中位 10～30	ℓ						
	1本당り注入高 ℓ		m	2.665	2.665	2.665	2.636	10.631		締った 30以上	ℓ						
	注入対象面積		m ²	4.877	5.058	4.330	4.330	18.595	礫 質 土	ゆるい 10～30	ℓ			108	94	202	
薬 液 注 入 対 象 土 量	粘 性 土	ゆるい 0～4	m ³	0.054			0.054	中位 30～50		ℓ							
		中位 4～8	m ³					締った 50以上		ℓ							
		締った 8～15	m ³					対象注入量計		ℓ	5,257	5,459	4,661	4,611	19,988		
	砂 質 土	ゆるい 0～10	m ³	12.944	13.480	11.241	11.154	48.819									
		中位 10～30	m ³														
		締った 30以上	m ³														
	礫 質 土	ゆるい 10～30	m ³			0.299	0.260	0.559									
中位 30～50		m ³															
締った 50以上		m ³															

項目				単位	M1904-2	M1904-3	M1904-5	M1903-1		計	項目	単位	M1904-2	M1904-3	M1904-5	M1903-1		計			
					坑口(上流)	坑口(下流)	坑口(上流)	坑口(下流)					坑口(上流)	坑口(下流)	坑口(上流)	坑口(下流)					
一本 当 り 注 入 量	粘性土	ゆるい	1:0	瞬	㌢	3				3	機械準備時間 (14min)	T1	min	14.0	14.0	14.0	14.0				
			0～4	緩	㌢	—						削孔時間	T2	min	25.3	25.3	22.5	21.4			
		中位	1:1	瞬	㌢							粘性土 (4min/m)	γ1		0.0						
			4～8	緩	㌢							砂質土 (5min/m)	γ2		16.5	16.4	13.0	12.9			
		締った	1:1	瞬	㌢							礫質土 (8min/m)	γ3		8.8	8.9	9.5	8.5			
			8～15	緩	㌢							注入時間	T3	min	65.7	56.9	58.3	57.6			
	砂質土	ゆるい	1:1.5	瞬	㌢	419	364	364	361	1,508	1本当り注入量	Qs	㌢	1,051	910	932	922				
			0～10	緩	㌢	629	546	546	542	2,263	単位時間当り注入量	qs	㌢/min	16.0	16.0	16.0	16.0				
		中位	1:2.5	瞬	㌢							土被り長引抜き時間	T4	min	3.5	3.5	2.2	2.0			
			10～30	緩	㌢							作業時間	γ2	min/m	2.0	2.0	2.0	2.0			
		締った	1:3.5	瞬	㌢							土被り長	㌢2	m	1.746	1.733	1.121	1.000			
			30以上	緩	㌢							1本当り施工時間	Ts	min	108.544	99.700	97.000	95.000			
	礫質土	ゆるい	1:1.5	瞬	㌢			9	8	17	1日当り注入本数	N	本/日	7.0	7.6	7.8	8.0		60×H/Ts×セット		
			10～30	緩	㌢			13	11	24	実作業時間	H	hr	6.3	6.3	6.3	6.3				
		中位	1:1.5	瞬	㌢						セット数(2)			2	2	2	2				
			30～50	緩	㌢							運転日数		日	0.71	0.79	0.64	0.63		2.77	
		締った	1:1.5	瞬	㌢							総注入量	V	k㌢	5.257	5.459	4.661	4.611			
			50以上	緩	㌢							1本当り注入量	Qs	k㌢	1.051	0.910	0.932	0.922			
	対象注入量計				瞬	㌢	422	364	373	369	1,528										
					緩	㌢	629	546	559	553	2,287										
					計	㌢	1,051	910	932	922	3,815										



1)各種寸法

$$\begin{aligned}
 L1 &= 2.000 \text{ m} \\
 D &= 2.090 \text{ m} \\
 B &= 2.165 \text{ m} \\
 L2 = D/2 &= 2.090 / 2 = 1.045 \text{ m} \\
 L = L1 + L2 &= 2.000 + 1.045 = 3.045 \text{ m}
 \end{aligned}$$

2)控除面積 a

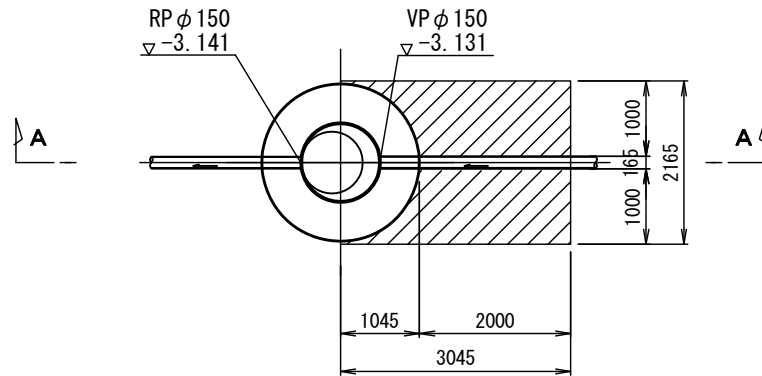
$$\begin{aligned}
 a1 &= \pi / 4 \times 2.090^2 \times 1/2 = 1.715 \text{ m}^2 \\
 a2 &= \text{その他面積} \quad \text{無し} = 0.000 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \text{控除面積合計 } a &= 1.715 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

2)注入面積 A

$$A = L \times B - a = 3.045 \times 2.165 - 1.715 = \boxed{4.877} \text{ m}^2$$

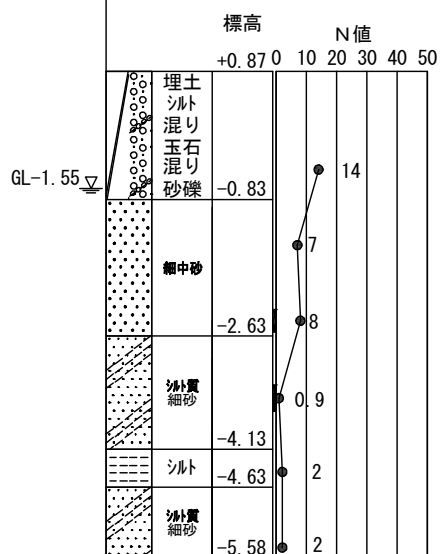
片発進立坑 M. 1904-2 S=1/100

薬液注入工



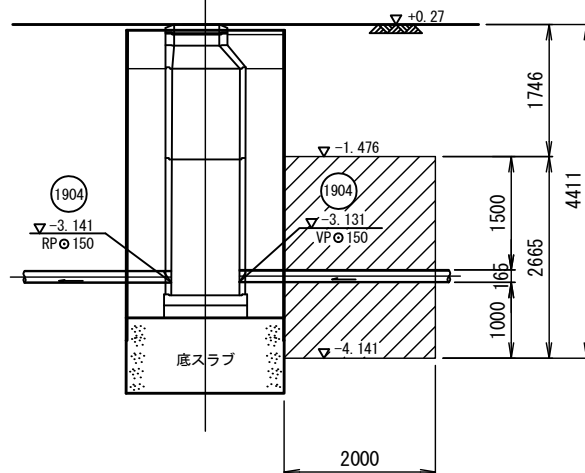
No. 1

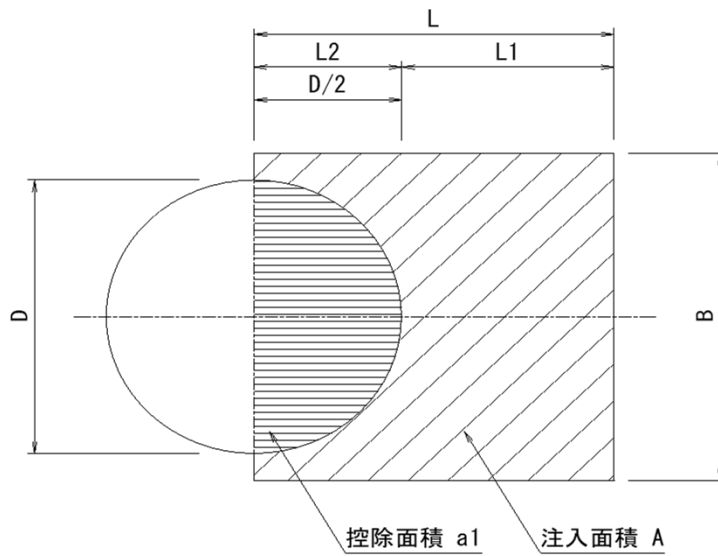
H=+0.87m
dep=6.45m



A-A断面

薬液注入工





1)各種寸法

$$\begin{aligned}
 L1 &= 2.000 \text{ m} \\
 D &= 1.590 \text{ m} \\
 B &= 2.165 \text{ m} \\
 L2 = D/2 &= 1.590 / 2 = 0.795 \text{ m} \\
 L = L1 + L2 &= 2.000 + 0.795 = 2.795 \text{ m}
 \end{aligned}$$

2)控除面積 a

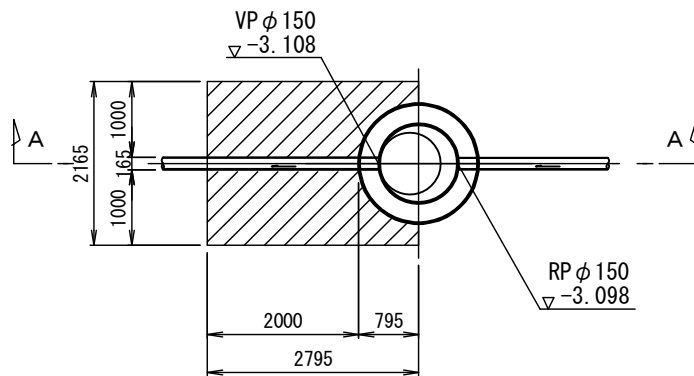
$$\begin{aligned}
 a1 &= \pi / 4 \times 1.590^2 \times 1/2 = 0.993 \text{ m}^2 \\
 a2 &= \text{その他面積} \quad \text{無し} = 0.000 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \text{控除面積合計 } a &= 0.993 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

2)注入面積 A

$$A = L \times B - a = 2.795 \times 2.165 - 0.993 = \boxed{5.058} \text{ m}^2$$

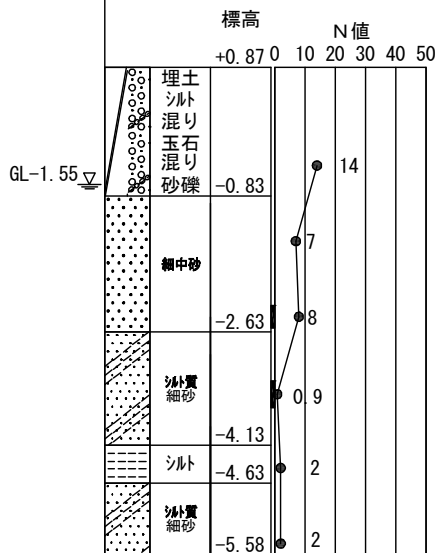
$$S = 1 / 100$$

薬液注入工



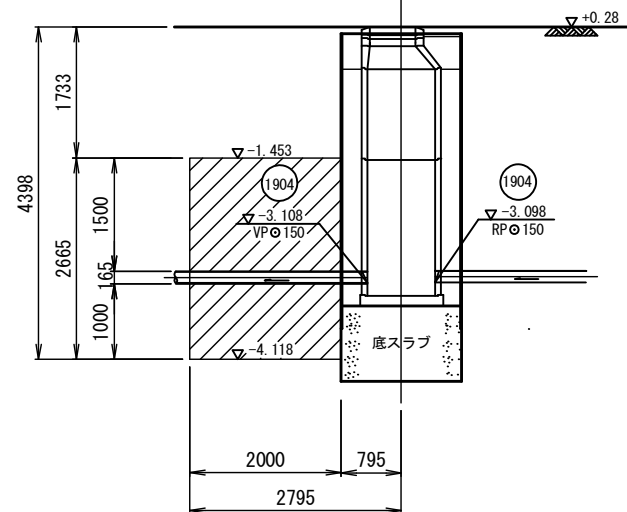
No. 1

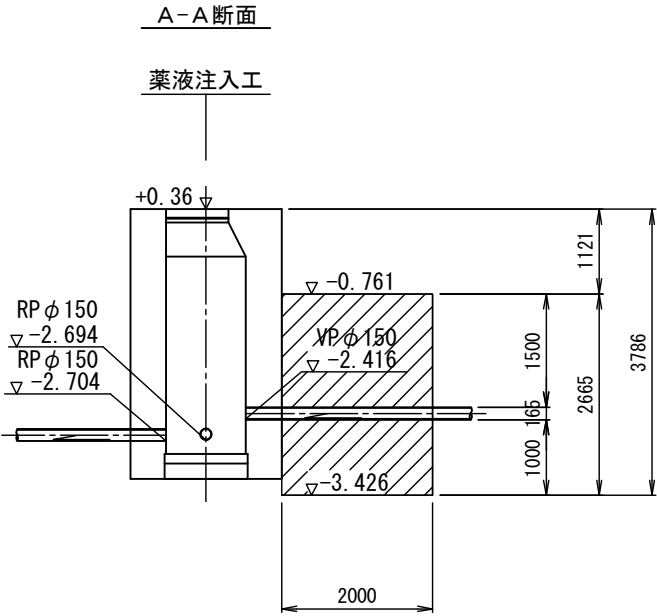
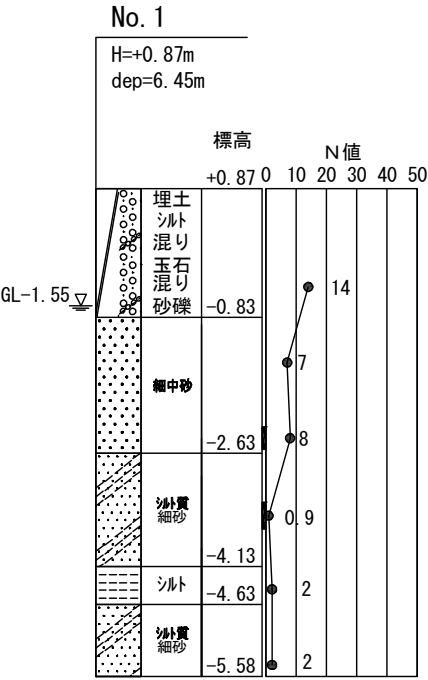
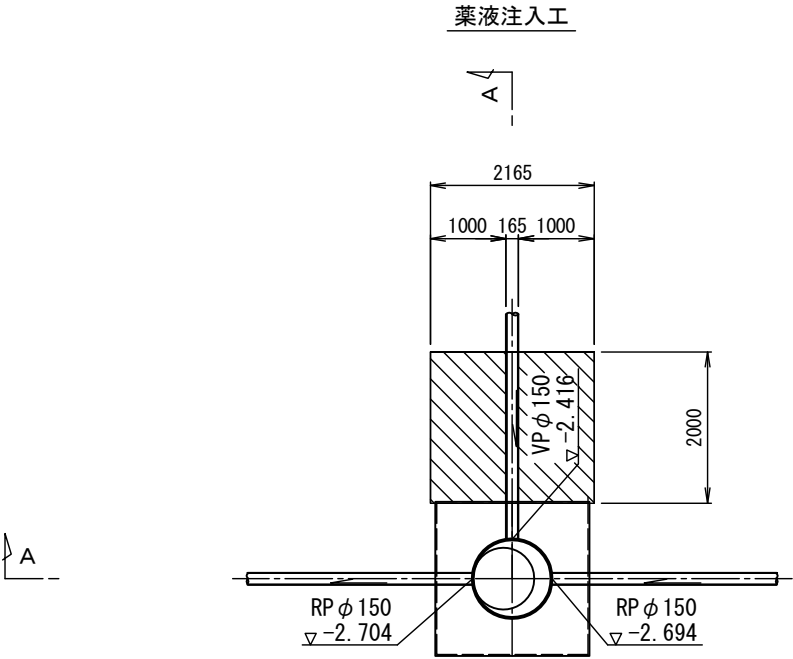
H=+0.87m
dep=6.45m



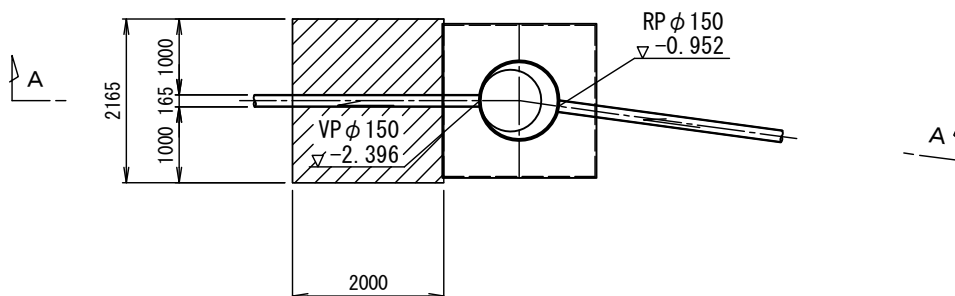
A-A 断面

薬液注入工



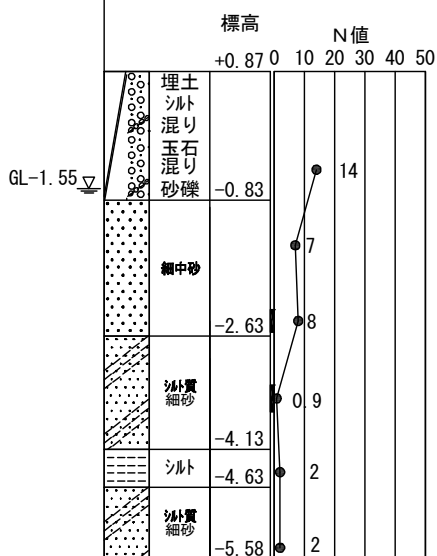


薬液注入工



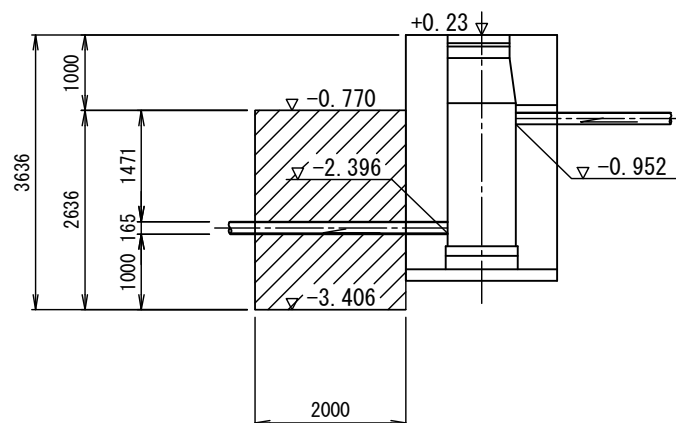
No. 1

H=+0.87m
dep=6.45m



A-A断面

薬液注入工



单 费

数 量 総 括 表 【 管 渠 工 (開削) 】

[8-2 工区(単費)]

種別(レベ#3)	細別(レベ#4)	名称	規格	単位	数 量			備 考
					φ150	φ200	合 計	
管路土工	管路掘削	バックホウ床堀 (障害無)	BH 0.35m3 掘削深 h ≤1.5m 砂・砂質	m3	193.00		193.00	
		バックホウ床堀 (障害有)	BH 0.35m3 掘削深 h >1.5m 砂・砂質	m3	125.90		125.90	
		基面整正		m2	138.62		138.62	
	管路埋戻	機械埋戻D (土留工無) (路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：良質発生土	m3	16.60		16.60	
		機械埋戻D (土留工有) (路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：良質発生土	m3	210.30		210.30	
		機械埋戻D (土留工無) (路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(購入)	m3	27.70		27.70	
		機械埋戻D (土留工有) (路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(購入)	m3				
		機械埋戻D (土留工無) (路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(再利用土)	m3				
		機械埋戻D (土留工有) (路床・路体)	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(再利用土)	m3				
		発生土処理	土砂運搬費	m3	66.80		66.80	
			捨場処理費	m3	66.80		66.80	
管布設工	リブ付硬質塩化ビニル管	路線延長		m	166.33		166.33	
		リブ付硬質塩化ビニル管 布設工	人力施工	m	163.23		163.23	
		リブ付硬質塩化ビニル管 材料	L=4.0m/本 コム輪受口片受直管	本	41		41	
	曲管	リブベント°(曲管0°)	φ150用	本				
		リブベント°(曲管15°)	φ150用	本				
		リブベント°(曲管30°)	φ150用	本	2		2	
		リブベント°(曲管45°)	φ150用	本	3		3	
	継手類	リブ管用マンホール継手	可撓型	個	6		6	
		副管分岐分継手	L=1.0m/本	個				
		コンクリート巻継手	φ150用 L300×B356×H356	箇所				
		〃	φ300用 L300×B507×H507	箇所				
管基礎工	管基礎	砕石基礎	砕石(RC-40) 機械施工	m3	13.60		13.60	
		管周埋戻	砕石(RC-40) 機械施工	m3	31.60		31.60	
管路土留工	建込み簡易土留	建込み簡易土留 建込・撤去	H=2.0m	m				
		〃	H=2.5m	m				
		〃	H=3.0m	m	45.95		45.95	
		〃	H=3.5m	m	46.50		46.50	
		〃	H=4.0m	m				
		建込み簡易土留 土留賃料	建込み簡易土留＋土留支保	式	-	-	1	
開削水替工	釜場排水	水替ポンプ 運転	作業時排水	(m) 式	(73.88) -		(73.88) 1	
		ポンプ 据付撤去		現場	-	-	2	
地下水低下水	ウエルボーント工	ウエルボーント設置	シントフィリター不要	(m) 本	(92.45) 48		(92.45) 48	@2.00m
		ウエルボーント撤去		(m) 本	(92.45) 48		(92.45) 48	@2.00m
		ウエルボーント ポンプ 設置		組	-	-	1	
		ウエルボーント ポンプ 撤去		組	-	-	1	
		ウエルボーントポンプ 運転管理		式	-	-	1	
		ウエルボーント損料		式	-	-	1	
		シエツト装置損料		式	-	-	1	

数 量 総 括 表 【 マンホール工 】

[8-2 工区(単費)]

種別(レベル3)	細別(レベル4)	名称	規格	単位	数量	備考
組立 マンホール工	組立1号マンホール	人孔蓋	φ 600mm 市章付 T-25 受枠共 海津町仕様	組		
		〃	φ 600mm 市章付 T-14 受枠共 海津町仕様	組	3	
		調整金具	H=25mm	個	1	
		〃	H=45mm	個	2	
		調整リンク	H=50mm φ 600	個	1	
		〃	H=100mm φ 600	個	1	
		〃	H=150mm φ 600	個	1	
		床板斜壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=150mm φ 600-φ 670	個		
		斜壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=300mm φ 600-φ 900	個	1	
		〃	H=450mm φ 600-φ 900	個	1	
		〃	H=600mm φ 600-φ 900	個	1	
		直壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=300mm φ 900	個		
		〃	H=600mm φ 900	個	1	
		〃	H=900mm φ 900	個		
		〃	H=1200mm φ 900	個		
		〃	H=1500mm φ 900	個		
		〃	H=1800mm φ 900	個		
		躯体ﾌﾟﾛｯｸ	H=600mm φ 900	個		
		〃	H=900mm φ 900	個		
		〃	H=1200mm φ 900	個		
		〃	H=1500mm φ 900	個	1	
		〃	H=1800mm φ 900	個	2	
		底板ﾌﾟﾛｯｸ	H=130mm	個	3	
		組立人孔底部工	1号人孔 φ 150ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所	3	
		〃	1号人孔 φ 200ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		〃	1号人孔 φ 250, ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		〃	1号人孔 φ 300, ｼﾝﾊﾞｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		取付管直付 削孔・マンホール継手	φ 100	箇所		
		キャップ	φ 100用	個		

数量総括表【マンホール工】

[8-2 工区(单費)]

[illegible]

数 量 総 括 表 【 マンホール工 】

[8-2 工区(単費)]

種別(レベル3)	細別(レベル4)	名称	規格	単位	数量	備考
組立 マンホール工	組立0号マンホール	人孔蓋	φ 600mm 市章付 T-25 受枠共 海津町仕様	組		
		〃	φ 600mm 市章付 T-14 受枠共 海津町仕様	組	1	
		調整金具	H=25mm	個		
		〃	H=45mm	個	1	
		調整リンク	H=50mm φ 600	個		
		〃	H=100mm φ 600	個	1	
		〃	H=150mm φ 600	個		
		床板斜壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=150mm φ 600-φ 670	個		
		斜壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=300mm φ 600-φ 750	個		
		〃	H=450mm φ 600-φ 750	個	1	
		〃	H=600mm φ 600-φ 750	個		
		直壁ﾌﾟﾛｯｸ	H=300mm φ 750	個		
		〃	H=600mm φ 750	個	1	
		〃	H=900mm φ 750	個		
		〃	H=1200mm φ 750	個		
		〃	H=1500mm φ 750	個		
		〃	H=1800mm φ 750	個		
		躯体ﾌﾟﾛｯｸ	H=600mm φ 750	個		
		〃	H=900mm φ 750	個		
		〃	H=1200mm φ 750	個		
		〃	H=1500mm φ 750	個		
		〃	H=1800mm φ 750	個	1	
		底板ﾌﾟﾛｯｸ	H=130mm	個	1	
		組立人孔底部工	0号人孔 φ 150ｼﾝﾊﾟｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所	1	
		〃	0号人孔 φ 200ｼﾝﾊﾟｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		〃	0号人孔 φ 250ｼﾝﾊﾟｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		〃	0号人孔 φ 300ｼﾝﾊﾟｰﾄ有, 砕石基礎有	箇所		
		取付管直付 削孔・マンホール継手	φ 100	箇所		
		キャップ	φ 100用	個		

数 量 総 括 表 【 マンホール工 】

[8-2 工区(单費)]

[illegible]

数 量 総 括 表 【 取付管及びます工】

[8-2 工区(単費)]

種別(レべ°ル3)	細別(レべ°ル4)	名称	規格	単位	数 量		備考
					φ100	合 計	
管路土工	管路掘削	バックホウ床掘 (障害無)	BH 0.35m3 砂・砂質 掘削深≤1.5m	m3	5.1	5.1	
		機械埋戻	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：良質発生土	m3	0.7	0.7	
		〃	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(購入)	m3	2.3	2.3	
		〃	BH 0.35m3 タンバ転圧 埋戻材：盛土材(再利用土)	m3			
	発生土処理	土砂運搬費	BH 0.35m3積込 DIDなし 一般土工 集積積込	m3	4.3	4.3	
		捨場処理費	15tﾌﾟﾙにより押土 土砂	m3	4.3	4.3	
	汚水柵土工	土間種類	As	箇所			
		〃	Co	箇所	1	1	
		〃	インターロッキング	箇所			
		〃	未舗装	箇所	2	2	
柵設置工	柵	柵設置工 (塩化ビニル製) 材工とも	T-2铸铁蓋設置含む 1号汚水柵設置工 土留工無	箇所	3	3	
		〃	取付管人孔直付工	箇所	2	2	
取付管布設工	取付管	取付管布設工(塩ビ管)	VU φ100 手間のみ	m	6.52	6.52	
		支管取付工(塩ビ管)	φ150×φ100 手間のみ	箇所	1	1	
		〃	φ200×φ100 手間のみ	箇所			
		〃	φ300×φ100 手間のみ	箇所			
		取付管材料	VU φ100 ゴム輪受口片受短管 L=0.80m/本	本	1	1	
			VU φ100 ゴム輪受口両受半管 L=1.80m/本	本	2	2	
			VU φ100 ゴム輪受口片受直管 L=4.00m/本	本	1	1	
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口0°	個	2	2	
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口15°	個	1	1	
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口30°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口45°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口60°	個			
			自在曲管 VU φ100 ゴム輪受口75°	個			
			キャップ	個			
	管路基礎	砂基礎工	機械施工 砂	m3	0.5	0.5	
		管周埋戻工D	機械施工 砂	m3	0.9	0.9	
		埋設標識シート	W=150mm 2折り	m	7.34	7.34	

数量総括表【附帯工】

[8-2 工区(単費)]

種別(ⅴへ°ⅴ3)	細別(ⅴへ°ⅴ4)	名称	規格	単位	数 量				備考	
					φ 150	φ 200	取 φ 100	合 計		
(仮復旧時) 舗装撤去工	舗装版切断	舗装切断工	As t ≤15cm	m	332.7		6.5	339.2		
		舗装版破碎	舗装版直接掘削積込工	As・Co t ≤15cm	m2	138.7		2.4	141.1	
			〃	As・Co 15<t ≤40cm	m2					
			〃	As・Co 15<t ≤35cm(騒音振動対策有)	m2					
	殻運搬処理	建設廃材運搬工	As・Co殻 直接積込	m3	5.3		0.1	5.4		
		処理量	地山土量 As・Co塊	m3	5.3		0.1	5.4		
(本復旧時) 舗装撤去工	舗装版切断	舗装切断工	As t ≤20cm	m			1.0	1.0		
	舗装版切削	舗装切削工	As t ≤6cm	m2						
	舗装版破碎	舗装版直接掘削積込工	As t ≤10cm	m2	384.3		0.4	384.7		
		〃	As 10<t ≤15cm	m2						
		〃	As 15<t ≤35cm	m2						
	殻運搬処理	建設廃材運搬工	As殻 直接積込 切削分	m3						
		〃	As・Co殻 直接積込	m3	14.2		0.01	14.2		
		処理量	地山土量 As塊 切削分	m3						
		〃	地山土量 As・Co塊	m3	14.2		0.01	14.2		
	(本復旧時) 管路土工	管路掘削	ハックホリ床堀 (障害無)	BH 0.35m3 掘削深 h ≤1.5m 路盤隙取り	m3	1.1		0.01	1.1	
発生土処理			土砂運搬費	土砂 指定地処分	m3	1.1		0.01	1.1	
			捨場処理費	土砂	m3	1.1		0.01	1.1	
舗装 仮復旧工	下層路盤	下層路盤工(車道)	市道 再生砕石 RC-40 t=14cm	m2	55.4		2.4	57.8		
		〃	農免農道 再生砕石 RC-40 t=10cm	m2						
		〃	広域農道 再生砕石 RC-40 t=14cm	m2						
		〃	二車線 再生砕石 RC-30 t=10cm	m2						
		〃	県道 (B交通) 再生砕石 RC-40 t=16cm	m2						
		〃	県道 (C交通) 再生砕石 RC-40 t=20cm	m2						
		〃	県道 (L交通) 再生砕石 RC-30 t=10cm	m2						
		〃	県道 (木曽三川公園線) 再生砕石 RC-40 t=23cm	m2						
		下層路盤工(歩道)	歩道 再生砕石 RC-30 t=10cm	m2	83.3			83.3		
		上層路盤	上層路盤工(車道)	農免農道 粒調砕石 M-30 t=6cm	m2					
	〃		広域農道 粒調砕石 M-40 t=13cm	m2						

数量総括表【附帯工】

[8-2 工区(単費)]

種別(レヘール3)	細別(レヘール4)	名称	規格	単位	数量				備考
					φ 150	φ 200	取 φ 100	合計	
舗装 仮復旧工	上層路盤	上層路盤工(車道)	砂利道 RC-30 t=10cm	m2					
		〃	二車線 粒調碎石 M-30 t=10cm	m2					
		〃	県道 (B交通) 再生砕石 RC-40 t=10cm	m2					
		〃	県道 (C交通) 再生砕石 RC-40 t=15cm	m2					
		〃	県道 (L交通) 粒調碎石 M-30 t=11cm	m2					
		〃	県道 (木曾三川公園線) 再生砕石 RC-40 t=10cm	m2					
		〃	コンクリート 再生砕石 RC-40 t=14cm	m2					
	表層	仮表層工 (車道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 3 cm 再生密粒度As(13)	m2	55.4		2.4	57.8	
		〃	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 4 cm 再生密粒度As(13)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 5 cm 再生密粒度アスコン(20)	m2					
		仮表層工 (歩道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t= 3 cm 再生密粒度As(13)	m2	83.3			83.3	
	溶融式区画線	区画線設置工 (溶融式)	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅45cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅45cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 白線 幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 白線 幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 白線 幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 白線 幅45cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅45cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 破線 黄線 幅45cm	m	-	-	-		

数量総括表【附帯工】

[8-2 工区(単費)]

種別(レべ°ル3)	細別(レべ°ル4)	名称	規格	単位	数 量				備考
					φ 150	φ 200	取 φ 100	合 計	
舗装 本復旧工	溶融式区画線	〃	供用区間 100m未満 15cm換算 矢印, 記号, 文字, 白線	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 15cm換算 矢印, 記号, 文字, 黄線	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 矢印, 記号, 文字, 白線	箇所	-	-	-		(自転車表示)
	不陸整正	不陸整正工	補足材無 歩道	m2	198.8			198.8	
		〃	補足材無 車道	m2	185.6		0.4	186.0	
	上層路盤	上層路盤工	歩道 再生砕石 RC-30 t=10cm	m2					
		〃	b<1.4m 人力 t=10cm アスファルト安定処理	m2					
		〃	1.4≤b 機械 t=10cm アスファルト安定処理	m2					
	基層	基層工	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(20)改Ⅱ	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b 人力 t=5cm 再生密粒度As(20)改Ⅱ	m2					
	表層	表層工 (車道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(切削)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(切削)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(取壊)	m2			0.4	0.4	
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b≤3.0 人力 t=5cm 再生密粒度As(13)(取壊)	m2	185.6			185.6	
		〃	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=5cm 再生密粒度As(20)改Ⅱ	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b 人力 t=5cm 再生粗密度As(20)改Ⅱ	m2					
		表層工 (歩道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=3cm 再生細粒度As(13)	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b 人力 t=3cm 再生細粒度As(13)	m2	198.8			198.8	
		表層工 (車道)	砂散布無 瀝青材無 b<1.4m 人力 t=10cm コンクリート	m2					
		〃	砂散布無 瀝青材無 1.4≤b 人力 t=10cm コンクリート	m2					
	溶融式区画線	区画線設置工 (溶融式)	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅15cm	m	-	-	-	3.9	
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅20cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅30cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 白線幅45cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅15cm	m	-	-	-		
		〃	供用区間 100m未満 実線, ゼブラ 黄線幅15cm(高視認)	m	-	-	-		

[8-2 工区(单費)]

[illegible]

管 路 土 工 (RP ϕ 150)

[8-2 工区(单費)]
第 号材料計算書

[illegible]

[illegible]

[8-2 工区(单費)]
第 号材料計算書

[illegible]

第 号材料計算書

[illegible]

組立0号マンホール

第 号材料計算書

[illegible]

[illegible]

第 号材料計算書

本管径	副管径	直管控除長
150	100	0.322
200	150	0.358
250	200	
300	200	
350	200	

PE直管=H-Z

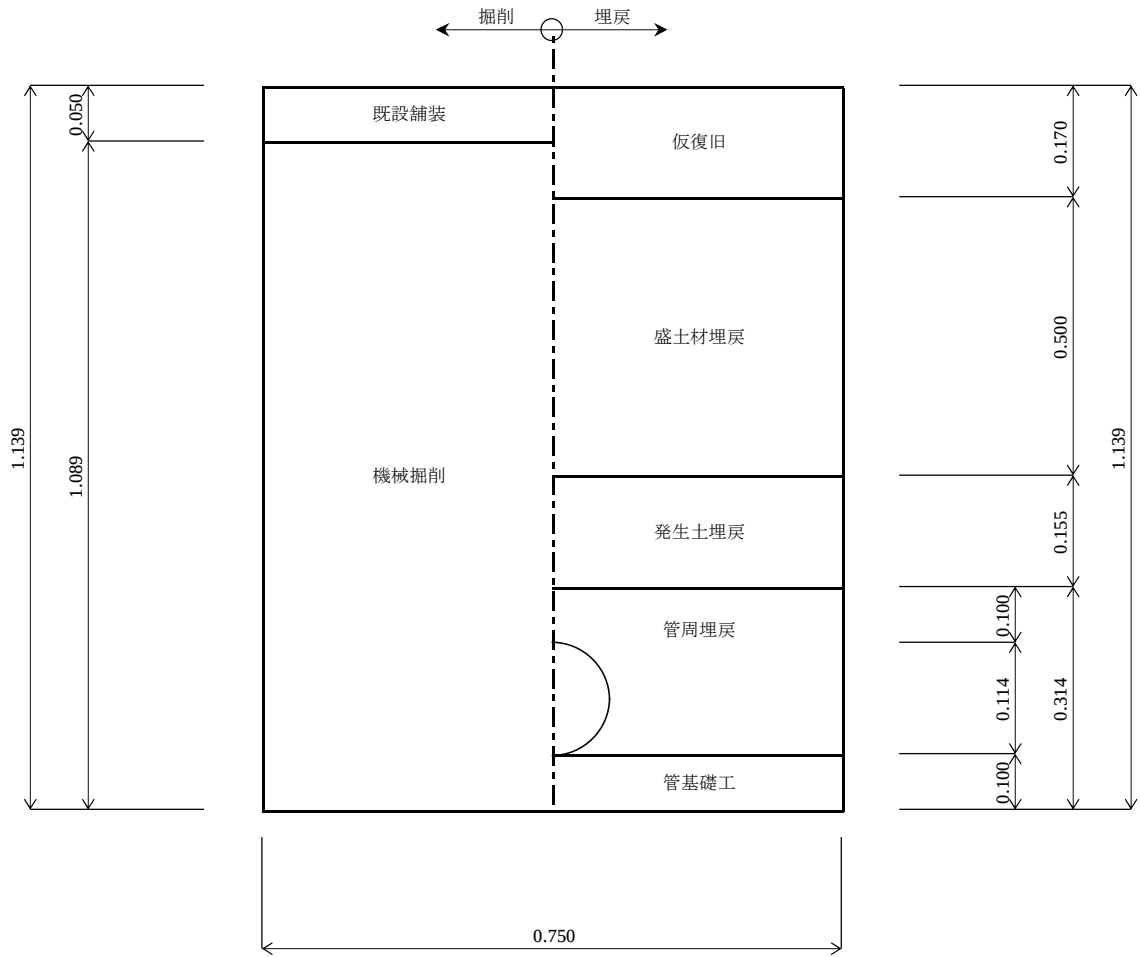
取付管土工 (VU ϕ 100)

[8-2 工区(单费)]

第 号材料計算書

[illegible]

取付管単位土量計算書
市道



道路種別	市道	
既設舗装厚	t=	0.050 m
仮復旧厚	t=	0.170 m
盛土材埋戻厚	t=	0.500 m(最大値)
取付管条件	管外径	D= 0.114 m
	管基礎厚	t= 0.100 m
	管周埋戻厚	t= 0.100 m
	本管側土被	DP= 0.950 m
	民地側土被	DP= 0.900 m
	平均土被	DP= 0.925 m
	平均掘削深	H= 1.139 m
	掘削幅	B= 0.750 m
	発生土埋戻厚	t= 0.155 m
	盛土材埋戻厚	t= 0.500 m

1m当り土量	機械掘削(障害無)	V=	0.82 m3
	管基礎工	V=	0.08 m3
	管周埋戻	V=	0.15 m3
	発生土埋戻	V=	0.12 m3
	盛土材埋戻	V=	0.38 m3

[8-2 工区(单费)]
第 号材料计算书

[illegible]

[8-2 工区(單費)]
第 号材料計算書

[illegible]

取付管仮復旧工 (VUφ100)

[8-2 工区(单費)]
第 号材料計算書

[illegible]

[8-2 工区(单费)]
第 号材料计算书

[illegible]

[8-2 工区(単費)]
第 号材料計算書

[illegible]

[illegible]

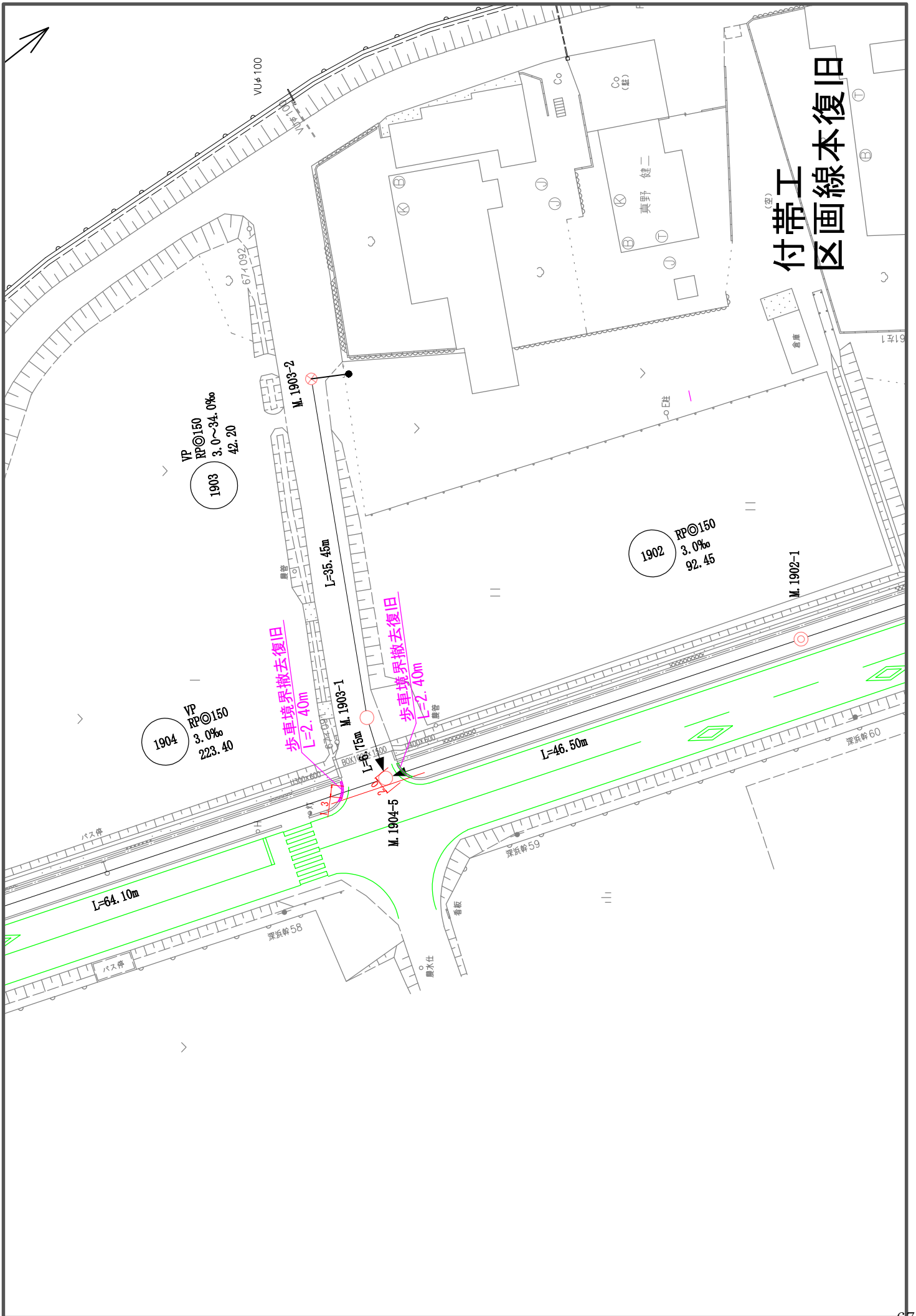
[8-2 工区(单费)]
第 号材料计算书

[illegible]

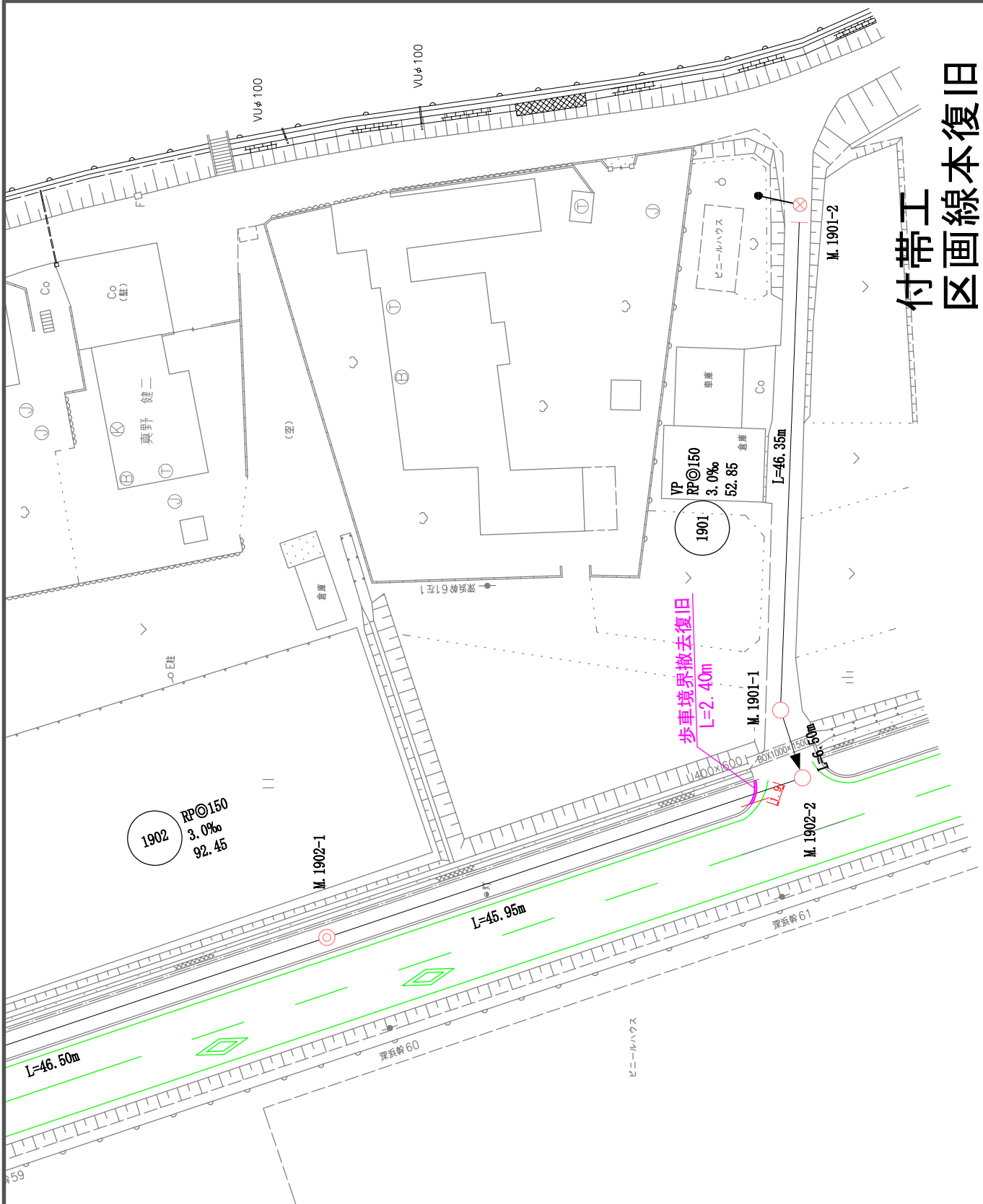
付帶工数量表

[illegible]

付帯工 区画線本復旧



付帯工 区画線本復旧



推 進

(1901 , 1905路線)

数量総括表【管きょ工(小口径推進)】

(8 - 2 工区)

種別(レベ`#3)	細別(レベ`#4)	名称	規格	単位	数 量				合計	備 考
					1901	1905				
					M.1902-2～M.1901-1	M.1909-1-1～M.1905-1				
低耐力 圧入二工程 推進工	推進用硬質 塩化ビニル管 (低耐力 圧入二工程)	スベ`イ`ル形推進用 硬質塩化ビニル管	接合剤含み VP φ 150 0.80/本	本	7	7			14	
		〃	接合剤含み VP φ 200 0.8m/本	本						
		〃	接合剤含み VP φ 250 0.8m/本	本						
		〃	接合剤含み VP φ 150 1.0m/本	本						
		〃	接合剤含み VP φ 200 1.0m/本	本						
		〃	接合剤含み VP φ 250 1.0m/本	本						
		可撓マホ`ル継手	VP φ 150 緩衝材含む	個	2	1			3	
		〃	VP φ 200 緩衝材含む	個						
		〃	VP φ 250 緩衝材含む	個						
		誘導管推進工	VP φ 150	m	4.500	4.055			8.56	
		〃	VP φ 200	m						
		〃	VP φ 250	m						
		硬質塩化ビニル管 推進工	VP φ 150	m	4.500	4.055			8.56	
		〃	VP φ 200	m						
		〃	VP φ 250	m						
		スクリーコンヘ`キ類 撤去工	VP φ 150低耐力圧入二工程	m	4.500	4.055			8.56	
		〃	VP φ 200低耐力圧入二工程	m						
		〃	VP φ 250低耐力圧入二工程	m						
	発生土処理	土砂運搬費	土砂 指定地処分	m3	0.10	0.09			0.19	
		捨場処理費	15t7`ルにより押土 土砂	m3	0.10	0.09			0.19	

数 量 総 括 表 【 管 き ょ 工 (小口径推進) 】

(8 - 2 工区)

種別(レハ°#3)	細別(レハ°#4)	名称	規格	単位	数 量				合計	備 考
					1901	1905				
					M.1902-2～M.1901-1	M.1909-1-1～M.1905-1				
立坑内 管布設工	硬質塩化ビニル管	硬質塩化ビニル管 布設工	φ150	m	1.100	0.895			2.00	
		〃	φ200	m						
		〃	φ250	m						
	砂基礎工	砂基礎工	機械施工	m3						
仮設備工	坑口工	軽量鋼矢板 発進到達坑口	φ150 低耐荷力圧入二工程	箇所	2	1			3	
		〃	ケーシング φ150 低耐荷力圧入二工程	箇所		1			1	
		〃	軽量鋼矢板 φ200 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ200 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	軽量鋼矢板 φ250 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ250 低耐荷力圧入二工程	箇所						
	鏡切り	鏡切り	鋼矢板 φ150 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ150 低耐荷力圧入二工程	箇所		1			1	
		〃	軽量鋼矢板 φ150 低耐荷力圧入二工程	箇所	2	1			3	
		〃	鋼矢板 φ200 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ200 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	軽量鋼矢板 φ200 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	鋼矢板 φ250 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	ケーシング φ250 低耐荷力圧入二工程	箇所						
		〃	軽量鋼矢板 φ250低耐荷力圧入二工程	箇所						
		推進設備等 設置撤去	推進設備工	箇所	1	1			2	
			推進設備据換工	箇所						

(8 - 2 工区)

[illegible]

数量総括表【立坑工】

(8 - 2 工区)

種別(レヘール3)	細別(レヘール4)	名称	規格	単位	数 量				合 計
					1902	1901	1909-1	1905	
					M.1902-2	M.1901-1	M.1909-1-1	M.1905-1	
管路土工	管路掘削	バックホウ床掘 (障害無)	BH 0.35m3 掘削深 h ≦1.5m 砂・砂質・粘性・砂礫土	m3		5.80		5.80	11.60
		バックホウ床掘 (障害有)	BH 0.35m3 掘削深 h >1.5m 砂・砂質・粘性・砂礫土	m3		6.65		4.54	11.19
	管路埋戻	機械埋戻D (路床・路体)	BH 0.35m3 埋戻材：モルタル	m3					
		〃	BH 0.35m3 埋戻材：コンクリート	m3					
		〃	BH 0.35m3 埋戻材：砂	m3		6.58		4.87	11.45
		〃	BH 0.35m3 埋戻材：発生土	m3		0.74		0.77	1.51
		〃	BH 0.35m3 タンバ 埋戻材：盛土材	m3		1.70		1.66	3.36
	発生土処理	土砂運搬費	土砂 指定地処分	m3		11.63		9.48	21.11
		捨場処理費	15tトラックにより押土 土砂	m3		11.63		9.48	21.11
土留工	仮設軽量鋼矢板	軽量鋼矢板建込	II 型 L=3.50	m		4.00		4.00	8.00
		〃	II 型 L=3.00	m					
		支保工設置	2段	m		4.00		4.00	8.00
		〃	3段	m					
		軽量鋼矢板引抜	II 型 L=3.50	m		4.00		4.00	8.00
		〃	II 型 L=3.00	m					
		支保工撤去	2段	m		4.00		4.00	8.00
		〃	3段	m					
	仮設軽量鋼矢板賃料	軽量鋼矢板賃料		式	1	1		1	3
	軽量鋼矢板賃料等	軽量鋼矢板損料	II 型	t	0.07	1.55		1.33	2.95
		軽量鋼矢板全損	II 型	t	0.03	0.10		0.09	0.22
		スクラップ	II 型	t	0.003	0.07		0.06	0.13
		軽量鋼矢板埋殺し	II 型	t	0.03	0.03		0.03	0.09
		軽量鋼矢板切断工	II 型	m	0.50	0.50		0.50	1.50
補助 地盤改良工	薬液注入工	発進坑口防護工	無機溶液形瞬結・中結タイプ 二重管スレーブ複相工法	本		5		5	10
		到達坑口防護工	無機溶液形瞬結・中結タイプ 二重管スレーブ複相工法	本	5		5		10
		注入設備据付・解体	車上	現場					
立坑水替工	立坑水替	水替ポンプ運転	作業時排水	式					
		ポンプ据付撤去		現場					

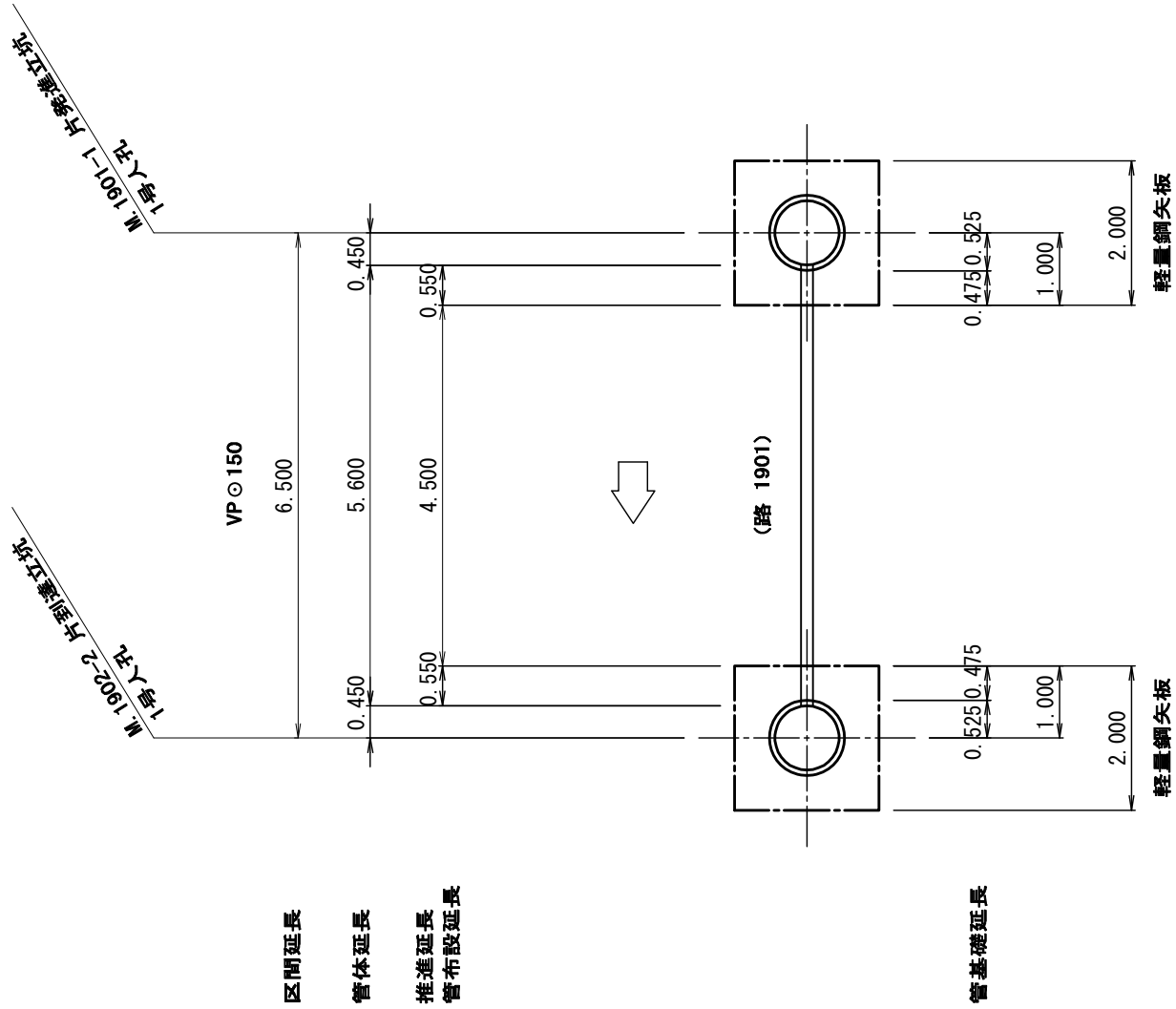
推 進 工(1)

路線 番号	管径	人孔番号		人孔種別		区間延長 A	管減長 B		管渠延長 C=A-B	推進減長 D		推進延長 E=A-D	立坑内管布設工 F=D-B		空 伏 基礎減長 G		空伏基礎延長 H=D-G		管 本 数				マンホール 可撓継手	摘要
		下 流 No.	上 流 No.	下 流 号	上 流 号		下 流 m	上 流 m		下 流 m	上 流 m		下 流 m	上 流 m	下 流 m	上 流 m	下 流 m	上 流 m	2.43m管 本	2.0m管 本	1.0m管 本	0.8m管 本		
単位	mm					m			m			m											個	
1901	VP 150	1902-2	1901-1	1	1	6.500	0.450	0.450	0.8m管 5.600	軽量 1.000	軽量 1.000	4.500	0.550	0.550	0.525	0.525	0.475	0.475				7	2	低耐荷力 圧入二工程
1905	VP 150	1909-1-1	1905-1	2	1	6.000	0.600	0.450	0.8m管 4.950	φ1800 0.945	軽量 1.000	4.055	0.345	0.550	0.640	0.525	0.305	0.475				7	1	低耐荷力 圧入二工程
合計						12.500			10.550			8.555	1.995				1.730					14	3	

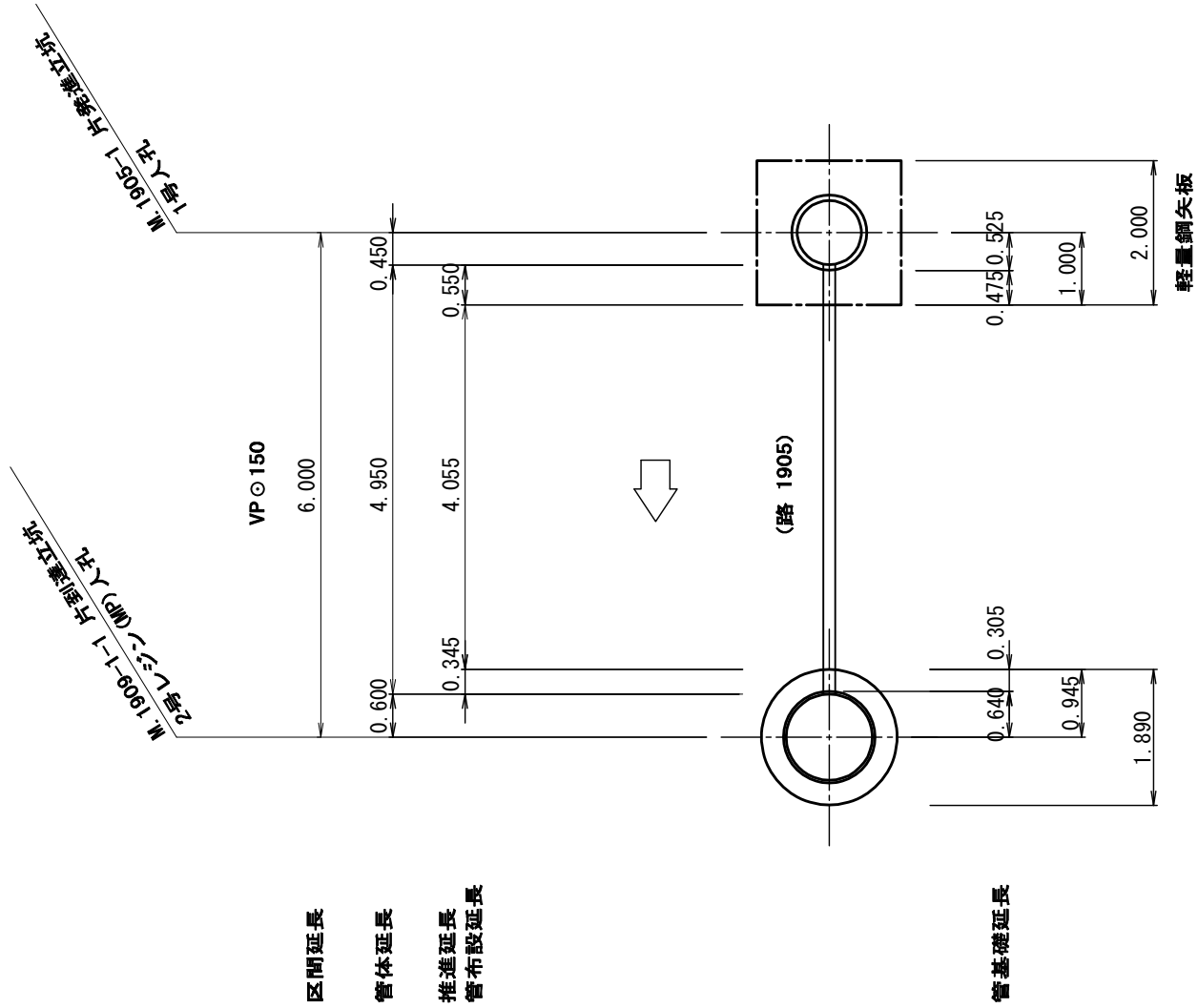
図解: 管渠延長の計算方法を示す断面図。左側と右側のマンホール（人孔）があり、その間に管渠が敷設されている。図中のラベルは以下の通り。

- ① 区間延長: 両マンホールの中心間の距離。
- ② 管減長: 管渠の両端、マンホールからの距離。
- ③ 管体延長: 管渠の本体部分の長さ。
- ④ 推進減長: 管渠の両端、マンホールからの距離（管減長の別称）。
- ⑤ 推進延長: 管渠の本体部分の長さ（管体延長の別称）。
- ⑥ 空伏基礎減長: マンホールの基礎部分の長さ。
- ⑦ 空伏基礎延長: マンホールの基礎部分の長さ（空伏基礎減長の別称）。

推進工略図



推進工略図



推 進 工(2)

[illegible]

嵩上工

種 別			算 式			数 量	
M.1901-1 1号人孔							
嵩上幅	1.100	コンクリ-ト	$1.100^2 \times \pi / 4 \times$	0.177	=	0.168	m3
嵩上高	0.177	型枠	$1.100 \times \pi \times$	0.177	=	0.612	m2
M.1905-1 1号人孔							
嵩上幅	1.100	コンクリ-ト	$1.100^2 \times \pi / 4 \times$	0.177	=	0.168	m3
嵩上高	0.177	型枠	$1.100 \times \pi \times$	0.177	=	0.612	m2

立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計				単位	数 量
路線No. 1902 M. 1902-2						
軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅱ型	$L = 3.500 \text{ m}$				
		$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
		$(2.000 + 2.000) \times 2 \div 0.250 = 32$	枚	32		
	締切重量	$3.500 \text{ m} \times 2 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 0.104$	t	0.10		
金属支保工	t=0.012 2段	$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
軽量鋼矢板引抜工	(下流側)	$L = \text{m}$ $\text{m} \times \text{枚} \times 0.0148 \text{ t/m} =$	t			
	(上流側)	$L = 2.511 \text{ m}$ $2.511 \text{ m} \times 2 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 0.074$	t	0.07		
	(引抜)	$L = 3.500 \text{ m}$ $3.500 \text{ m} \times (2 - 2) \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} =$	t			
締切重量	(損料用)	$+ 0.074 = 0.074$	t	0.07		
	(全損用)	$0.104 - 0.074 = 0.030$	t	0.03		
スクラップ°	(下流側)	$\wedge^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 =$	t			
	(上流側)	$0.265 \wedge^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 = 0.003$	t	0.003		
		$=$	t			
		計	0.003	t	0.003	
埋殺し		$0.104 \text{ t} - (0.074 + 0.003) = 0.027$	t	0.03		
切断工	(下流側)	$\text{枚} \times \text{ヶ所} \times 0.250 \text{ m/枚} =$	m			
	(上流側)	$2 \text{ 枚} \times 1 \text{ ヶ所} \times 0.250 \text{ m/枚} = 0.500$	m	0.50		
		計	0.500	m	0.50	

立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計					単位	数 量
路線No. 1901 M. 1901-1							
面積	A1(舗装)	2.036	×	2.036	= 4.145	m2	
面積	A2(掘削)	2.000	×	2.000	= 4.000	m2	
舗装版取壊工							
舗装版切断工	t = 5cm	(2.036	+	2.036)	×	2	8.14
直接掘削積み込み							4.15
同上処分							0.21
掘削(バックホ)	1.5m未満	4.000	×	(1.500 - 0.050)	= 5.800	m3	5.80
	1.5m以上	4.000	×	(3.163 - 1.500)	= 6.652	m3	6.65
	計					12.452	12.45
埋め戻し (砂)							
	控除	4.000	×	2.113	= 8.452	m3	
	底盤・嵩上げ	1.100	^2	×	$\pi/4$	×	0.307
	躯体・直壁	1.050	^2	×	$\pi/4$	×	1.806
	管(1901)	0.165	^2	×	$\pi/4$	×	0.475
	管(1901)	0.156	^2	×	$\pi/4$	×	0.475
	計					6.577	6.58
(発生土・機械)							
	控除	4.000	×	0.230	= 0.920	m3	
	直壁	1.050	^2	×	$\pi/4$	×	
	斜壁	(0.820 - 1.050)	÷	0.600	×	0.230	+
		斜壁上端幅 = 0.962					
		(1.050	^2	+	0.962	^2	)
		× 1/2 × $\pi/4$ × 0.230					
	計					-0.183	
						0.737	0.74
(盛土材・機械)							
	控除	4.000	×	0.500	= 2.000	m3	
	直壁		^2	×	$\pi/4$	×	
	斜壁	(0.962	^2	+	0.820	^2	)
		× 1/2 × $\pi/4$ × 0.370					
	調整リング・金具	0.820	^2	×	$\pi/4$	×	0.130
	計					1.699	1.70
残土処分							
	12.452 - 0.737 / 0.900					= 11.633	11.63

立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計				単位	数 量
路線No. 1901 M. 1901-1						
軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅱ型	$L = 3.500 \text{ m}$				
		$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
		$(2.000 + 2.000) \times 2 \div 0.250 = 32$	枚	32		
	締切重量	$3.500 \text{ m} \times 32 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 1.658$	t	1.66		
金属支保工	t=0.012 2段	$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
軽量鋼矢板引抜工	(下流側)	$L = 2.331 \text{ m}$				
		$2.331 \text{ m} \times 2 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 0.069$	t	0.07		
	(上流側)	$L = \text{ m}$				
		$\text{ m} \times \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} =$	t			
	(引抜)	$L = 3.500 \text{ m}$				
		$3.500 \text{ m} \times (32 - 2) \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 1.554$	t	1.55		
締切重量	(損料用)	1.554	t	1.55		
	(全損用)	$1.658 - 1.554 = 0.104$	t	0.10		
スクラップ	(下流側)	$0.265^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 = 0.003$	t			
	(上流側)	$\text{ }^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 =$	t			
		$0.069 + = 0.069$	t			
		計 0.072	t	0.07		
埋殺し		$1.658 \text{ t} - (1.554 + 0.072) = 0.032$	t	0.03		
切断工	(下流側)	$2 \text{ 枚} \times 1 \text{ ヲ所} \times 0.250 \text{ m/枚} = 0.500$	m			
	(上流側)	$\text{ 枚} \times \text{ ヲ所} \times 0.250 \text{ m/枚} =$	m			
		計 0.500	m	0.50		
立坑基礎 (18-5-40)	コンクリート	$2.000 \times 2.000 \times 0.150 = 0.600$	m3	0.60		

付帯工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計						単位	数 量
路線No. 1901 M. 1901-1 舗装仮復旧 (道路種別：市道)								
路盤工 (再生砕石 RC-40)	t = 14cm	4.000	—	$0.820^2 \times \pi / 4$	=	3.472	m2	3.47
表層工 (再生密粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	4.145	—	$0.820^2 \times \pi / 4$	=	3.617	m2	3.62
舗装本復旧 (道路種別：市道)								
面積	A3(本舗装)	(3.150	+	4.147) ÷	2	× 2.636	= 9.617	m2
舗装切断	t = 5cm	4.147	+	3.150	+		= 7.297	m
舗装取壊	t = 3cm	4.145	—	$0.820^2 \times \pi / 4$	=	3.617		
	t = 5cm			9.617	—	2.036×2.036	= 5.472	
		3.617	+	5.472			= 9.089	m2
殻運搬処理		3.617	×	0.030	+	5.472×0.050	= 0.382	m3
不陸整正				9.617	—	$0.820^2 \times \pi / 4$	= 9.089	m2
表層工 (再生密粒度As 13mmTOP)	t = 5cm			9.617	—	$0.820^2 \times \pi / 4$	= 9.089	m2
区画線設置工	実線、ゼブラ 白・黄線幅15cm		×				=	m

*2 1号人孔標準図参照

立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計					単位	数 量
路線No. 1905 M. 1905-1							
面積	A1(舗装)	2.036	×	2.036	= 4.145	m2	
面積	A2(掘削)	2.000	×	2.000	= 4.000	m2	
舗装版取壊工							
舗装版切断工	t = 5cm	(2.036	+	2.036)	×	2	8.14
直接掘削積み込み							4.15
同上処分							0.21
掘削(バックホ)	1.5m未満	4.000	×	(1.500 - 0.050)	= 5.800	m3	5.80
	1.5m以上	4.000	×	(2.635 - 1.500)	= 4.540	m3	4.54
	計					10.340	10.34
埋め戻し (砂)	控除	4.000	×	1.568	= 6.272	m3	
	底盤・嵩上げ	1.100	^2	×	$\pi/4$	×	0.307
	躯体・直壁	1.050	^2	×	$\pi/4$	×	1.261
	管(1905)	0.165	^2	×	$\pi/4$	×	0.475
	管(1905)	0.156	^2	×	$\pi/4$	×	0.475
	計					4.869	4.87
(発生土・機械)	控除	4.000	×	0.247	= 0.988	m3	
	直壁	1.050	^2	×	$\pi/4$	×	0.247
	計					0.774	0.77
(盛土材・機械)	控除	4.000	×	0.500	= 2.000	m3	
	直壁		^2	×	$\pi/4$	×	
	斜壁	(1.050	^2	+	0.820	^2)	$\times 1/2 \times \pi/4 \times 0.450$
	調整リング・金具	0.820	^2	×	$\pi/4$	×	0.050
	計					1.660	1.66
残土処分							9.48
	10.340 - 0.774 / 0.900					= 9.480	

立坑工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

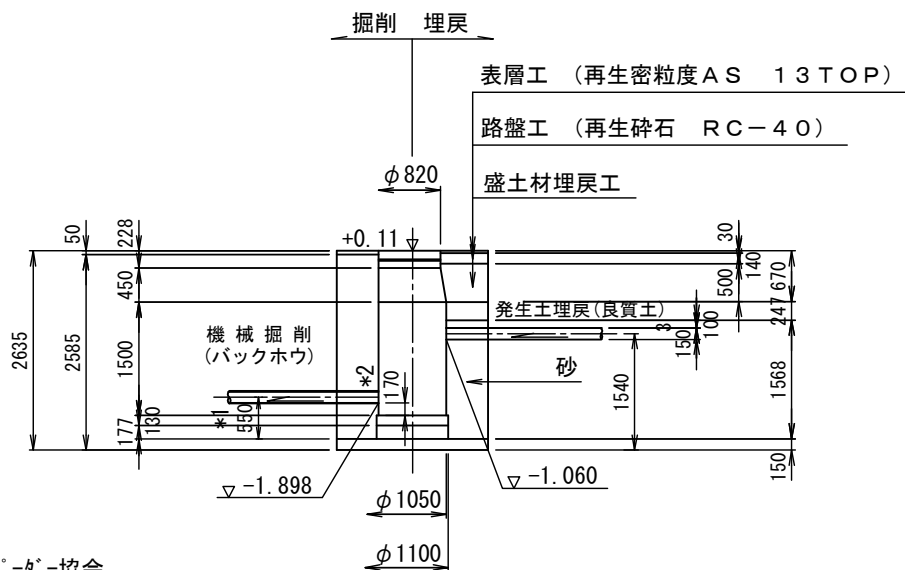
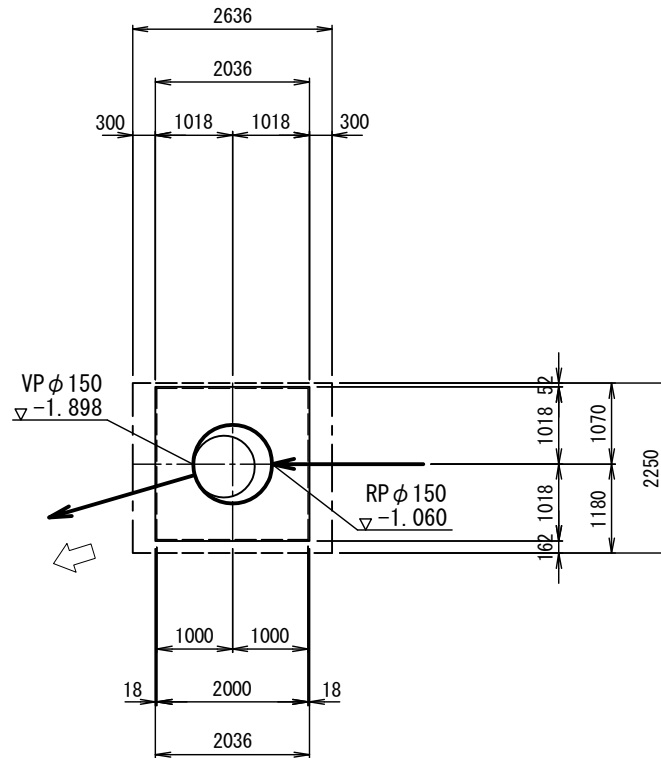
種 別	算 式 ・ 小 計				単位	数 量
路線No. 1905 M. 1905-1						
軽量鋼矢板建込工	軽量鋼矢板Ⅱ型	$L = 3.000 \text{ m}$				
		$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
		$(2.000 + 2.000) \times 2 \div 0.250 = 32$	枚	32		
	締切重量	$3.000 \text{ m} \times 32 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 1.421$	t	1.42		
金属支保工	t=0.012 2段	$2.000 + 2.000 = 4.000$	m	4.00		
軽量鋼矢板引抜工	(下流側)	$L = 1.803 \text{ m}$				
		$1.803 \text{ m} \times 2 \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 0.053$	t	0.05		
	(上流側)	$L = \text{ m}$				
		$\text{ m} \times \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} =$	t			
	(引抜)	$L = 3.000 \text{ m}$				
		$3.000 \text{ m} \times (32 - 2) \text{ 枚} \times 0.0148 \text{ t/m} = 1.332$	t	1.33		
締切重量	(損料用)	1.332	t	1.33		
	(全損用)	$1.421 - 1.332 = 0.089$	t	0.09		
スクラップ	(下流側)	$0.265^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 = 0.003$	t			
	(上流側)	$\text{ }^2 \times \pi/4 \div 0.250 \times 0.0148 =$	t			
		$0.053 + = 0.053$	t			
		計 0.056	t	0.06		
埋殺し		$1.421 \text{ t} - (1.332 + 0.056) = 0.033$	t	0.03		
切断工	(下流側)	$2 \text{ 枚} \times 1 \text{ ヲ所} \times 0.250 \text{ m/枚} = 0.500$	m			
	(上流側)	$\text{ 枚} \times \text{ ヲ所} \times 0.250 \text{ m/枚} =$	m			
		計 0.500	m	0.50		
立坑基礎 (18-5-40)	コンクリート	$2.000 \times 2.000 \times 0.150 = 0.600$	m3	0.60		

付帯工(軽量鋼矢板Ⅱ型)

種 別	算 式 ・ 小 計										単位	数 量	
路線No. 1905 M. 1905-1													
舗装仮復旧 (道路種別：市道)													
路盤工 (再生碎石 RC-40)	t = 14cm	4.000	－	0.820	^2	×	π /4	=	3.472	m2	3.47		
表層工 (再生密粒度As 13mmTOP)	t = 3cm	4.145	－	0.820	^2	×	π /4	=	3.617	m2	3.62		
舗装本復旧 (道路種別：市道)													
舗装切断	t = 5cm	2.250	＋	2.250	＋		＋	=	4.500	m	4.50		
舗装取壊	t = 3cm	4.145	－	0.820	^2	×	π /4	=	3.617				
	t = 5cm	2.636	×	2.250	－	2.036	×	2.036	=	1.786			
		3.617	＋	1.786				=	5.403	m2	5.40		
殻運搬処理		3.617	×	0.030	＋	1.786	×	0.050	=	0.198	m3	0.20	
不陸整正		2.636	×	2.250	－	0.820	^2	×	π /4	=	5.403	m2	5.40
表層工 (再生密粒度As 13mmTOP)	t = 5cm	2.636	×	2.250	－	0.820	^2	×	π /4	=	5.403	m2	5.40
区画線設置工	実線、セアラ 白・黄線幅15cm		×					=		m			

市道
横断番号 58

土工



*1 スター協会
*2 1号人孔標準図参照

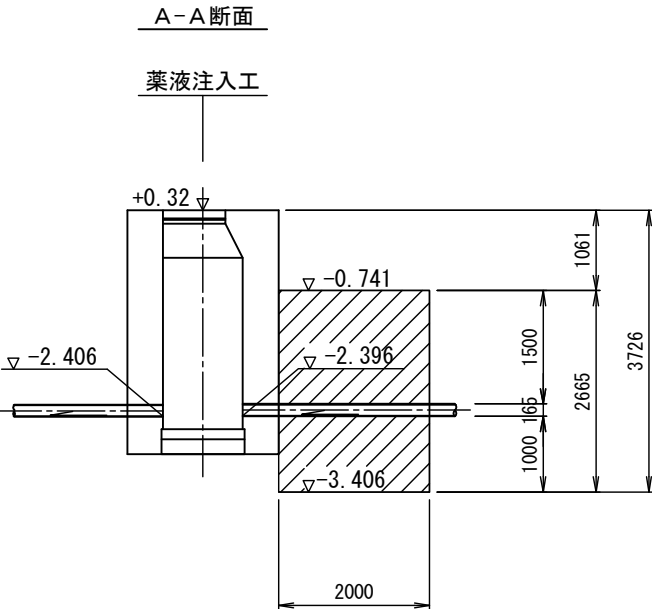
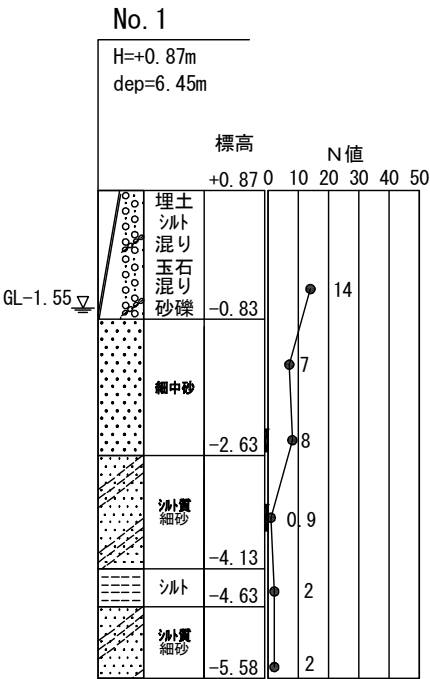
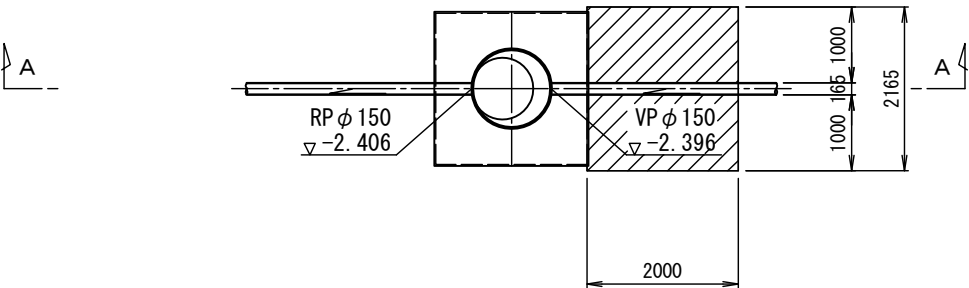
薬液注入工数量表(二重管ストレーナ工法(複相式))(1)

(溶液型)

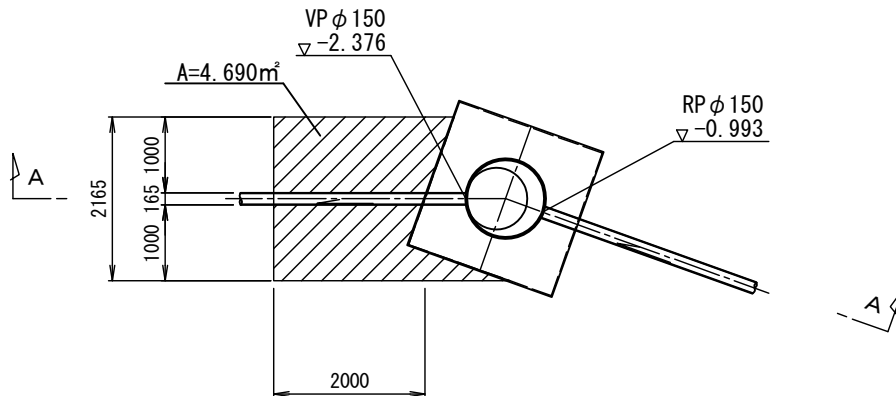
項目		単位	M1902-2 坑口(上流)	M1901-1 坑口(下流)	M1909-1-1 坑口(上流)	M1905-1 坑口(下流)		計	項目		単位	M1902-2 坑口(上流)	M1901-1 坑口(下流)	M1909-1-1 坑口(上流)	M1905-1 坑口(下流)		計
施工本数		本	5	5	5	5		20	注入率	粘性土	ゆるい 0～4	%					
削孔長	粘性土 L1	m									中位 4～8	%					
	砂質土 L2	m	2.576	2.556	2.096	2.078		9.306			締った 8～15	%					
	礫質土 L3	m	1.150	0.990	1.020	0.940		4.100		砂質土	ゆるい 0～10	%	40.5	40.5	40.5	40.5	162.0
	計	m	3.726	3.546	3.116	3.018		13.406			中位 10～30	%					
											締った 30以上	%					
薬液注入高	粘性土	ゆるい 0～4	m						薬液注入量	礫質土	ゆるい 10～30	%			36.0		36.0
		中位 4～8	m								中位 30～50	%					
		締った 8～15	m								締った 50以上	%					
	砂質土	ゆるい 0～10	m	2.665	2.546	2.096	2.018	9.325		粘性土	ゆるい 0～4	ℓ					
		中位 10～30	m								中位 4～8	ℓ					
		締った 30以上	m								締った 8～15	ℓ					
	礫質土	ゆるい 10～30	m			0.020		0.020		砂質土	ゆるい 0～10	ℓ	4,673	4,836	4,221	3,785	17,515
		中位 30～50	m								中位 10～30	ℓ					
		締った 50以上	m								締った 30以上	ℓ					
	1本当たり注入高 ℓ		m	2.665	2.546	2.116	2.018	9.345	薬液注入対象土量	礫質土	ゆるい 10～30	ℓ			36		36
	注入対象面積 m ²		m ²	4.330	4.690	4.973	4.631	18.624			中位 30～50	ℓ					
薬液注入対象土量	粘性土	ゆるい 0～4	m ³								締った 50以上	ℓ					
		中位 4～8	m ³							対象注入量計 ℓ		4,673	4,836	4,257	3,785		17,551
		締った 8～15	m ³														
	砂質土	ゆるい 0～10	m ³	11.539	11.941	10.423	9.345	43.248									
		中位 10～30	m ³														
		締った 30以上	m ³														
	礫質土	ゆるい 10～30	m ³			0.099		0.099									
		中位 30～50	m ³														
		締った 50以上	m ³														

[illegible]

薬液注入工

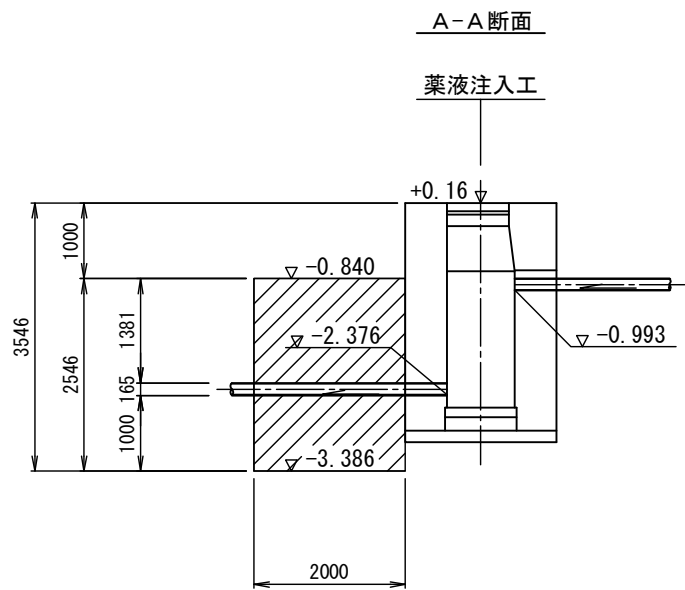
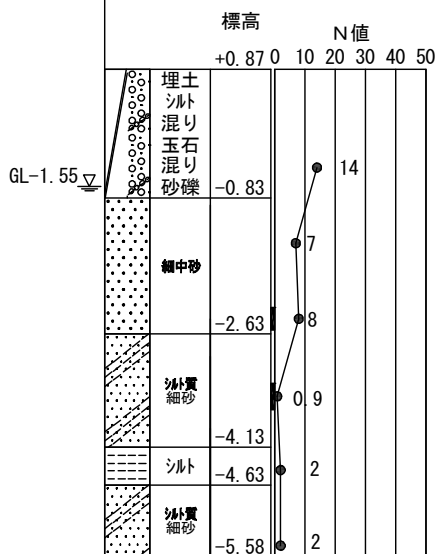


薬液注入工



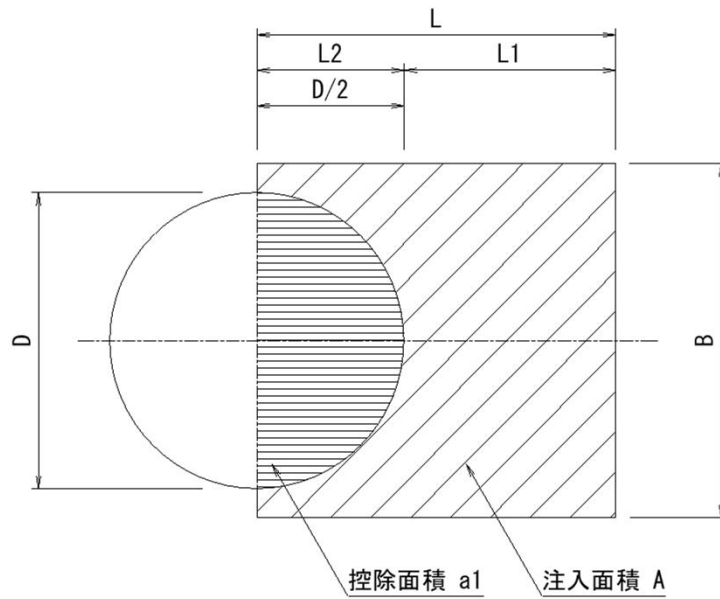
No. 1

H=+0.87m
dep=6.45m



注入面積根拠

M.1909-1-1 坑口(上流側)



1) 寸法

$$\begin{aligned}
 L1 &= 2.000 \text{ m} \\
 D &= 1.890 \text{ m} \\
 B &= 2.165 \text{ m} \\
 L2 = D/2 &= 1.890 / 2 = 0.945 \text{ m} \\
 L = L1 + L2 &= 2.000 + 0.945 = 2.945 \text{ m}
 \end{aligned}$$

2) 控除面積 a

$$a1 = \pi / 4 \times 1.890^2 \times 1/2 = 1.403 \text{ m}^2$$

$$a2 = \text{その他面積} \quad \text{無し} = 0.000 \text{ m}^2$$

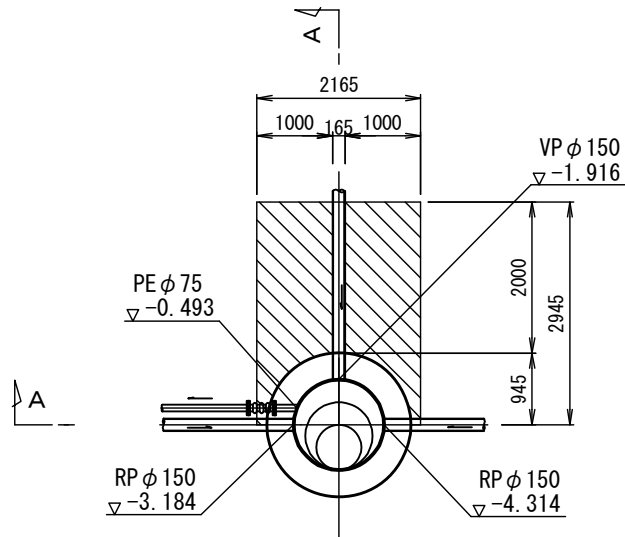
$$\text{控除面積合計 } a = 1.403 \text{ m}^2$$

2) 注入面積 A

$$A = L \times B - a = 2.945 \times 2.165 - 1.403 = 4.973 \text{ m}^2$$

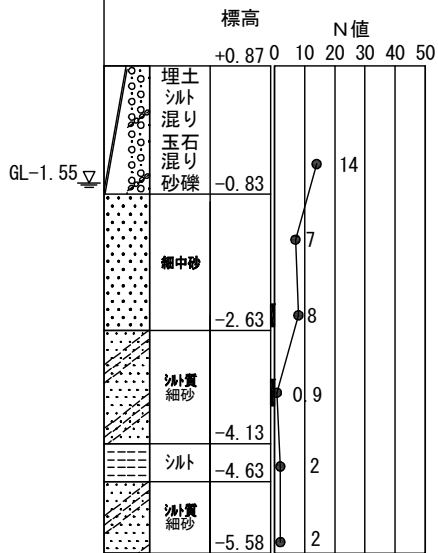
片到達立坑 M. 1909-1-1 S=1/100

薬液注入工



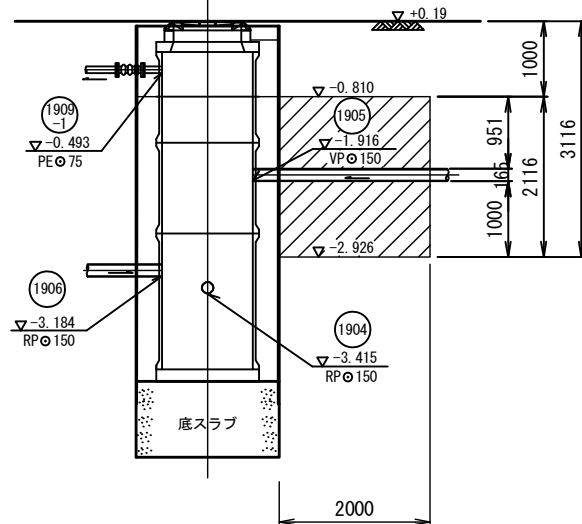
No. 1

H=+0.87m
dep=6.45m

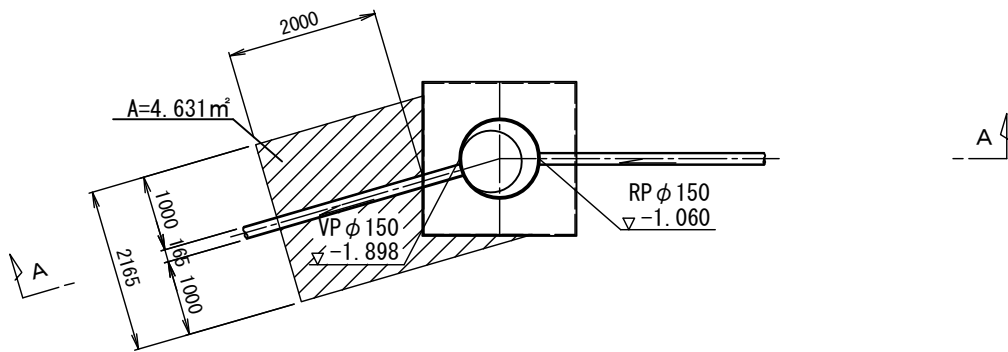


A-A断面

薬液注入工



薬液注入工



No. 1

H=+0.87m
dep=6.45m

